frak / 礼服 /

* + 選定理由: 「燕尾服」を厳密に表す場合は「燕尾服」(3文字)だが、より画数が少なく汎用性の高い「礼服」で代用可。
  + 学習コスト: 「礼」(5画)・「服」(8画)はいずれも使用頻度が高く、他の衣類関連にも転用しやすい。

1. rob / 袍 /
   * 選定理由: ローブの意に近い「袍」は中国語で「长袍」としても使われる。1文字でわかりやすい。
   * 学習コスト: 衣偏(衤)を含むため、他の服飾用漢字とも関連づけやすい。
2. kitel / 罩衣 /
   * 選定理由: スモックや作業用の上っ張りに相当する「罩衣」が比較的分かりやすい。
   * 学習コスト: 「罩」(13画)はやや多めだが、「衣」(6画)は衣類関連で再利用可能。
3. kom / 逗号 /
   * 選定理由: 中国語でコンマは「逗号」が一般的。1文字の「逗」だけでは「からかう」の意味が強いため、2文字セットが自然。
   * 学習コスト: 「逗」(10画)と「号」(5画)はともに使用頻度が比較的高い。
4. cirkel / 圆规 /
   * 選定理由: コンパス(製図用)は「圆规」が標準的。
   * 学習コスト: 「圆」(4画)、「规」(8画)と比較的シンプル。
5. kolubr / 蛇 /
   * 選定理由: コルブラ(ヘビの一種)に限らず、ヘビ全般を示す「蛇」が最も単純。
   * 学習コスト: 11画だが、動物一般で「虫」偏(或いは「虫」部)の再利用が可能。
6. kobalt / 钴 /
   * 選定理由: コバルト元素は中国語で「钴」。
   * 学習コスト: 「金」偏を含む金属元素系の常用字で、他の金属用漢字とも関連性がある。
7. korvet / 护卫舰 /
   * 選定理由: コルベット艦(小型軍艦)は中国語で「护卫舰」が一般的。
   * 学習コスト: 3文字だが軍艦関連で「舰」を再利用可能。
8. klub / 俱乐部 /
   * 選定理由: サークル・クラブの意は中国語で「俱乐部」が最も通用する表現。
   * 学習コスト: やや画数は多めだが、社会団体関連で広く使われる常用表現。
9. tref / 梅花 /

* 選定理由: トランプのクラブ(♣)は中国語では「梅花」が定着している。
* 学習コスト: 2文字で、トランプのスート名として中国語圏で一般的。

1. krep / 绉 /

* 選定理由: 織物のクレープは中国語で「绉」(絹や布のしわ・縮れ)を用いることが多い。
* 学習コスト: 糸偏(纟)が含まれ、布・織物関係の他の語とも関連づけやすい。

1. krup / 哮吼 /

* 選定理由: クループ(小児の気道感染症)は中国で医学的に「哮吼」と呼ぶ。
* 学習コスト: 2文字とも口偏があり、呼吸器系病名として関連づけ可能。

1. kerub / 智天使 /

* 選定理由: キリスト教神学上のケルビム(cherub)は中国語で「智天使」が定訳。
* 学習コスト: 3文字だが宗教用語として定着度が高い。

1. kapel / 礼拜堂 /

* 選定理由: チャペルは中国語で「礼拜堂」もしくは「小教堂」と表記。ここでは一般的な「礼拜堂」を採用。
* 学習コスト: 宗教・礼拝関連の単語として認知されやすい。

1. kalif / 哈里发 /

* 選定理由: カリフ(イスラム世界の君主)は中国語で「哈里发」が一般的表記。
* 学習コスト: 外来語の音訳として頻出。アラビア語由来の外来宗教用語。

1. kask / 头盔 /

* 選定理由: ヘルメットは中国語で「头盔」が標準。
* 学習コスト: 2文字と短く、軍事・作業用安全具としても広く通じる。

1. ombrel / 伞 /

* 選定理由: 傘を指す簡体字は「伞」で統一。
* 学習コスト: 1文字で意味が明確。

1. vizier / 帽檐 /

* 選定理由: 帽子のひさし(バイザー部分)は中国語で「帽檐」が一般的。
* 学習コスト: 「帽」(10画)と「檐」(16画)だが、帽子関連の語とのセットとして妥当。

1. ĉap / 帽 /

* 選定理由: ふちのない帽子全般を表すならシンプルに「帽」。
* 学習コスト: 1文字のため簡潔。「衣服」関連としても視覚的に連想しやすい。

1. ĉapel / 礼帽 /

* 選定理由: ふちのある帽子(主にフォーマル用途)は中国語で「礼帽」と言う。
* 学習コスト: 「礼」を再利用できるため、画数・学習負荷を抑えやすい。

1. kasked / 鸭舌帽 /

* 選定理由: ひさし付きの帽子(キャップ)は中国語で「鸭舌帽」が広く通用する。
* 学習コスト: 3文字だが日常的によく見かける語。

1. biret / 方帽 /

* 選定理由: 角帽(学位帽など)は「方帽」と簡単に呼ばれることが多い。
* 学習コスト: 2文字で構成が単純。学術や卒業式関連で認知度が高い。

1. kokard / 帽徽 /

* 選定理由: 帽章・徽章は中国語で「帽徽」と呼ぶ。
* 学習コスト: 「帽」を再利用しつつ「徽」(微妙に画数多め)は軍警用途でよく用いられる。

1. kurten / 帘 /

* 選定理由: 一般的なカーテンを指す場合、簡体字で「帘」(窗帘など)が用いられる。
* 学習コスト: 1文字で比較的シンプル。「幕」より画数が少ない。

1. teg / 套 /

* 選定理由: 何かを上から被せる・覆うイメージとしては「套」が最も汎用的。
* 学習コスト: 10画だが「衣類をカバー」「容器に収める」など広い用法があり、再利用価値が高い。

1. tapiŝ / 地毯 /

* 選定理由: 絨毯は中国語で「地毯」が標準表記。
* 学習コスト: 2文字で構成が明快。「地」や「毯」は他の用例でもよく使われる。

1. tapet / 壁纸 /

* 選定理由: 壁紙は中国語で「壁纸」。
* 学習コスト: 「壁」は16画とやや多いが、「纸」(紙)は他にも応用範囲が広い。

gant

* + 手套
  + 理由: 中国語で「手袋」は通常「手套」。単独1文字で「手袋」を表す漢字は無いため2文字熟語を採用。
  + 学習コスト: 「手」は画数も少なく汎用性が高い。「套」はやや画数多めだが、比較的よく使われる。

1. sak
   * 袋
   * 理由: 「袋」は“袋物”全般を表す常用漢字。意味の対応も明確。
   * 学習コスト: 1文字で済むが、やや画数が多い（11画）。しかし「袋」は他でも使いやすく学習価値が高い。
2. poŝ
   * 口袋
   * 理由: 中国語で“ポケット”は「口袋」が最も一般的。「袋」を再利用しつつ、前に「口」を付けるだけでポケットを表す。
   * 学習コスト: 「口」は非常に基本的。すでに「袋」を使っているため、追加の負担は「口」1文字分のみ。
3. banderol
   * 封带
   * 理由: 厳密な定訳はやや曖昧だが、「封」と「带」の組合せで「帯封・帯状の封」の意味を表しやすい。
   * 学習コスト: 「封」は後述の封筒(信封)などでも使う予定。「带」は画数少なめ(5画)で汎用性がある。
4. pak
   * 包
   * 理由: 「包」は“包む・パックする”という意味を端的に表す。
   * 学習コスト: 画数(5画)が少なく、初学者にも馴染みやすい。
5. kovert
   * 信封
   * 理由: 中国語で“封筒”は「信封」が定着。1文字で封筒を表す漢字は無い。
   * 学習コスト: 「信」は比較的頻出漢字、「封」は先の「封带」と共通で再利用可能。
6. ĉokolad
   * 巧克力
   * 理由: 中国語で“チョコレート”を表す最も一般的な転写。「巧」「克」「力」いずれも比較的よく目にする。
   * 学習コスト: 3文字だが、中国語学習者・日本人いずれにも馴染みがあり、意味を推測しやすい。
7. kuk
   * 蛋糕
   * 理由: “ケーキ”の標準的訳語が「蛋糕」。単独1文字では対応困難。
   * 学習コスト: 「蛋」「糕」ともにやや画数が多いが、菓子関連で使われる頻度は高い。
8. bombon
   * 糖果
   * 理由: “キャンディ”や“一粒の飴”は「糖果」が基本。1文字「糖」では砂糖一般と混同しやすい。
   * 学習コスト: 「糖」「果」は日常でも見かける熟語。意味を連想しやすい。
9. desert
   * 甜点
   * 理由: デザート全般を指す「甜点」が中国語圏では分かりやすい(「甜品」ともいう)。
   * 学習コスト: 「甜」は甘味を表す基本語。「点」も頻用。2文字で十分連想可能。
10. sandviĉ
    * 三明治
    * 理由: “サンドイッチ”の通称として最も一般的。
    * 学習コスト: 「三」「明」「治」すべて基本漢字。料理名で頻出。
11. ker
    * 红心
    * 理由: トランプの“ハート”は中国語で「红心」（「红桃」と言う場合も）。「心」単独だと“心臓/ハート”と混同するため「红心」がわかりやすい。
    * 学習コスト: 「红」(=紅の簡体字)と「心」はいずれもよく使われる。
12. karo
    * 方片
    * 理由: トランプの“ダイヤ”を中国語では「方片」(地域によっては「方块」)。
    * 学習コスト: 「方」「片」はどちらも画数が少なく基本的。
13. duet
    * 二重奏
    * 理由: “デュエット”を中国語でまとめて表現するときに「二重唱」or「二重奏」。両者兼ねる場合も多いため、代表的に「二重奏」を使用。
    * 学習コスト: 「二」「重」「奏」はいずれも学習頻度が高い。
14. dukat
    * 金币
    * 理由: デュカットは歴史的“金貨”なので、中国語で「金币」が最も近い。
    * 学習コスト: 「金」「币」はともに基礎漢字。意味も取りやすい。
15. kotlet
    * 炸肉排
    * 理由: “カツレツ”を汎用的に表すなら「炸肉排」（揚げた肉の切り身）とするのが無難。
    * 学習コスト: 「炸」「肉」「排」は料理用語として頻出で、合成の意味も明快。
16. kartuŝ
    * 未対応
    * 理由: 建築・装飾用語の“カルトゥーシュ”に対応する一般的な単漢字・短熟語はほぼ存在しないため。
    * 学習コスト: 下手に当てはめるよりも「未対応」の方が混乱を避けられると判断。
17. kadenc
    * 节奏
    * 理由: 音楽用語としては“カデンツァ(終止形)”にも近いが、広義の“カデンス/リズム”として「节奏」をあてる。
    * 学習コスト: 「节」「奏」は既出・他語根でも転用可能。
18. kast
    * 种姓
    * 理由: インドの“カースト制度”を指すなら中国語で「种姓」が定訳。
    * 学習コスト: やや専門用語だが、他の“種”や“姓”にも応用しやすい漢字。
19. kastanjet
    * 响板
    * 理由: “カスタネット”は中国語で「响板」。1文字では表現困難。
    * 学習コスト: 「响」「板」は一般的。打楽器表現にも転用しやすい。
20. klarnet
    * 单簧管
    * 理由: “クラリネット”の標準的中国語訳。ほかに短い表記は少ない。
    * 学習コスト: 3文字だが、管楽器名では頻出。「单」「簧」「管」は音楽分野でしばしば登場。
21. kornet
    * 短号
    * 理由: “コルネット”は中国語で「短号」が一般的(トランペットの一種)。
    * 学習コスト: 「短」「号」はともに基礎漢字で他でも使い回し可。
22. gitar
    * 吉他
    * 理由: “ギター”の音訳として定着している常用表記。
    * 学習コスト: 「吉」「他」は画数も少なく、外来語表記としてよく見かける。
23. sonat
    * 奏鸣曲
    * 理由: “ソナタ”は中国語で「奏鸣曲」が一般的な音楽用語。
    * 学習コスト: 「奏」「鸣」「曲」はどれも音楽関係で学習頻度が高い。
24. kantat
    * 康塔塔
    * 理由: “カンタータ”は「康塔塔」で音訳されるか、「清唱剧」と訳される場合もある。ここでは最も直接的な音訳を採用。
    * 学習コスト: 外来語表記であり、やや字数多めだが音楽用語として定着。
25. nektar
    * 神酒
    * 理由: ギリシャ神話等での“神々の飲み物”としてのニュアンスを優先し、直訳的な“花蜜”ではなく「神酒」とした。
    * 学習コスト: 「神」「酒」はいずれも基礎的な漢字。神話由来と連想しやすい。
26. nav
    * 中殿
    * 理由: 教会建築などの“ネーブ”は中国語で「中殿」や「中厅」と表すことが多い。ここでは「中殿」を採用。
    * 学習コスト: 「中」は既出の最基礎漢字、「殿」はやや画数多めだが建築・宮殿関連で汎用性がある。

mitr

* + 提案: 冠
  + 理由: 司教冠（ミトラ）は宗教的な儀式用帽子・冠に近い意味をもつため。「冠」は日本語・中国語ともに「かんむり」「guān」として比較的認知されやすい。
  + 学習コスト: 画数は9画程度だが「冠」という単字は高頻度の熟語（冠军など）にも含まれ、応用面もある。

1. minaret
   * 提案: 塔
   * 理由: モスクの尖塔＝ミナレットは中国語で「尖塔」「宣礼塔」と呼ばれることが多いが、核心部分「塔」は単字としても日本語圏・中国語圏で通用。
   * 学習コスト: 「塔」は12画とやや多めだが、仏塔・塔など日本語でも見慣れた字。
2. stefan
   * 提案: 斯
   * 理由: ステファンなど「S-」で始まる欧名を音訳する際、中国語では「斯」をよく用いる（例: 斯大林）。
   * 学習コスト: 音訳用途としては非常に頻出する字で、他の外来名にも転用可。
3. stearin
   * 提案: 脂
   * 理由: ステアリン酸（硬脂酸）由来の「脂肪」成分を連想しやすい字として「脂」を採用。
   * 学習コスト: 10画と少なくはないが、「油脂」「脂肪」など基本的な化学・生活関連語で頻出する。
4. sutan
   * 提案: 袍
   * 理由: スータン(カソック)は司祭が着る長衣。「袍」は「長い衣服」「ローブ」の意味で、宗教的法衣としても比較的イメージしやすい。
   * 学習コスト: 10画だが「袍(パオ)」「炮(パオ)」など音・偏旁の学習転用もある程度見込める。
5. satan
   * 提案: 撒旦
   * 理由: 中国語ではサタン(悪魔)を「撒旦(sādàn)」と書くのが定着した表現。
   * 学習コスト: 2文字で合計26画前後とやや多いが、宗教用語としては標準的。
6. sultan
   * 提案: 苏丹
   * 理由: サルタンは中国語で「苏丹(sūdān)」と音訳されることが多い（国名「苏丹」と同字）。
   * 学習コスト: 2文字16画ほどだが、外来語音訳として定着しており認知度は高い。
7. ŝiller
   * 提案: 席勒
   * 理由: ドイツの詩人シラーを中国語では「席勒(xílè)」と音訳するのが一般的。
   * 学習コスト: 合計20画ほどだが、音訳用漢字としては標準。
8. siren
   * 提案: 塞壬
   * 理由: 神話上のセイレーン（人魚・妖女）は中国語で「塞壬(sài rén)」が通称。近代の警笛は「警报器/警笛」だが、神話的存在にはこの表記。
   * 学習コスト: 2文字17画ほどだが、ギリシア神話関連で比較的よく見かける表記。
9. serenad

* 提案: 小夜曲
* 理由: 「セレナーデ」の既存の定訳。「夜曲」単体で「ノクターン」(夜想曲)とも重なるが、中国語では「小夜曲」がより直感的。
* 学習コスト: 3文字だが、「小(3画)」「夜(8画)」「曲(6画)」はどれも基礎的な漢字で学習難度は比較的低い。

1. lustr

* 提案: 吊灯
* 理由: シャンデリアは中国語で一般に「吊灯」や「枝形吊灯」と呼ぶが、最も簡潔なのは「吊灯」。
* 学習コスト: 合計12画。日常でも「灯」は頻出、「吊」も基礎字。

1. sinedri

* 提案: 公会
* 理由: 古代ユダヤ最高法廷サンヘドリンは、漢訳で「公会」「议会」「公会法庭」など様々だが、簡便に「公会」を当てる例あり。
* 学習コスト: 2文字10画と比較的少なめで「公(4画)」「会(6画)」はいずれも初級レベル。

1. medal

* 提案: 章
* 理由: 勲章・記章などに広く使われる「章」を用いれば、メダルを象徴する概念になり得る。
* 学習コスト: 11画だが「文章」「章句」「徽章」などでも使われ、日本語圏にもなじみのある字。

1. medalion

* 提案: 大章
* 理由: 「medalion」は大きなメダルやペンダント的装飾品を指すことが多いため、「章」に「大」を足して区別。
* 学習コスト: 2文字14画。「大(3画)」と「章(11画)」はいずれも既出または基礎字。

1. trezor

* 提案: 宝
* 理由: 財宝・宝物を表す単字として「宝」を採用。日本語の「宝」と同形でわかりやすい。
* 学習コスト: 8画。高頻度の「宝(财富/宝石)」などと関連付けやすい。

1. briliant

* 提案: 钻
* 理由: ブリリアント＝ダイヤモンドのイメージが強く、中国語でダイヤの略称として「钻(钻石)」が用いられる。
* 学習コスト: 10画だが「钻石(ダイヤモンド)」「钻研(深く掘り下げる)」などで比較的出現頻度は高い。

1. juvel

* 提案: 宝
* 理由: 装身具(宝飾品)も「宝」の一種と見なし、既出の「宝」を再利用することで学習コストを抑える。
* 学習コスト: 同一漢字(宝)で複数の「貴重品・宝石」系語根をカバーし、区別は後で上付き等を利用。

1. gem

* 提案: 宝石
* 理由: 「宝石」は日中ともに「gem」の直接的訳。1文字では汎用性に欠けるため2文字で正確化。
* 学習コスト: 2文字13画。いずれも初級・中級レベルで馴染みやすい。

1. denar

* 提案: 币
* 理由: 古代銀貨(デナリウス)＝貨幣の一種と割り切り、通貨系はすべて「币」で統一可能。
* 学習コスト: 4画で非常にシンプル。通貨・マネー分野に横断的に流用できる。

1. dolar

* 提案: 币
* 理由: ドル通貨を表す語根も「通貨」として同じ「币」を再利用。
* 学習コスト: 上記と同様、学習負荷軽減。

1. sold

* 提案: 币
* 理由: 古フランスの硬貨スーも軍隊給金(ソルド)も広義の通貨としてまとめて「币」に。
* 学習コスト: 同字使い回しで区別は後日注釈予定。

1. kapital

* 提案: 资
* 理由: 資本・資産を表す「資(简体=资)」は、中国語で「资本」「资产」と使われる中核字。
* 学習コスト: 7～10画(数え方により差)、経済関連の重要字として再利用性高い。

1. kontant

* 提案: 现金
* 理由: 「現金払い」などで用いられる定訳が「现金」。単字化すると汎用すぎるため熟語を採用。
* 学習コスト: 2文字16画。どちらも初級漢字で理解しやすい。

1. mon

* 提案: 金
* 理由: 金銭全般・お金を広く指す意味で、単純明快に「金」。日本語・中国語双方で「金＝お金」の連想度が高い。
* 学習コスト: 8画で基本的な常用字。

1. plum

* 提案: 笔
* 理由: ペン・羽ペンに相当し、中国語の「笔」は「pen」の意味を幅広くカバー。
* 学習コスト: 10画。筆記具全般への転用が可能。

1. grifel

* 提案: 笔
* 理由: 石筆・スタイラス等も広義の筆記具なので「笔」にまとめる。
* 学習コスト: 既出再利用で追加学習不要。

1. krajon

* 提案: 笔
* 理由: 鉛筆も同様に筆記具であり、「笔」の汎用度を生かして集約。
* 学習コスト: 同字再利用で重複負担なし。

penik / 笔 /

* + 選定理由: 中国語で「笔」はペン・筆全般を指し、日本語「筆」と近いニュアンスもあり、絵筆(ペイントブラシ)のイメージがつかみやすい。
  + 学習コスト: 画数10画(簡体字基準)。日本語でも使われる偏が含まれ、馴染みやすい。

1. bros / 刷 /
   * 選定理由: ブラシ(ブラッシング)を表す漢字として簡明。「刷子」の略イメージだが、単字でも「刷」として“ブラシをかける・こすり洗いする”などの意味を連想しやすい。
   * 学習コスト: 画数8画。比較的シンプルな構成で、日本語でも「刷(刷る)」の形が馴染み深い。
2. ink / 墨 /
   * 選定理由: インクのうち、特に黒い墨汁を思わせる代表的な漢字。日本語の「墨」とほぼ同義で理解しやすい。
   * 学習コスト: 画数15画とやや多いが、伝統的に用いられる常用字で知名度は高い。
3. kret / 粉笔 /
   * 選定理由: チョーク(白墨)として中国語で標準的な「粉笔」を採用。
   * 学習コスト: 「笔」は既出(「penik」で採用)のため新規は「粉」だけ。いずれも日中で比較的基本的な漢字。
4. glas / 杯 /
   * 選定理由: コップ＝「杯」は中国語で「コップ/グラス」を指す際によく使われる。日本語の「杯」にも通じる。
   * 学習コスト: 画数8画と少なめ。学習負担も比較的軽い。
5. vitr / 玻璃 /
   * 選定理由: ガラス素材の標準的な中国語。「玻」＋「璃」で“ガラス”を広く表す。
   * 学習コスト: 2文字だが中国語でごく一般的表現。日本語にも外来語的に「玻璃(ボリー)」が用いられる例がある。
6. paĝ / 页 /
   * 選定理由: ページ(書籍の一面)を直接示す簡体字。「頁」の簡体形で、中国語でもよく使われる。
   * 学習コスト: 画数6画。日本語の「頁(けつ)」からも類推しやすい。
7. paĝi / 侍 /
   * 選定理由: 英語でいう“page (小姓・従者)”に近いイメージとして暫定的に「侍」を割り当て。厳密には意味ずれがあるが、一種の「仕える人」として妥協。
   * 学習コスト: 画数8画。日本語圏では「侍」は有名でイメージしやすい。
8. ban / 洗 /
   * 選定理由: 「水浴させる」「洗う」をストレートに表せる漢字として最適。
   * 学習コスト: 画数9画。日中ともに基本語彙で、「洗」の偏旁(さんずい)は再利用しやすい。
9. duŝ / 淋浴 /

* 選定理由: シャワーを表す標準的な中国語。「淋浴」は“シャワーを浴びる”ニュアンス。
* 学習コスト: 2文字ながら、中国語で極めて一般的。「淋」(さんずい＋林)、「浴」は共に常用。

1. sap / 肥皂 /

* 選定理由: 石鹸のことを指す中国語としては「肥皂」が最もポピュラー。
* 学習コスト: 2文字だが「肥」「皂」はともに日中でそこそこ使われる。日本人にとっては「肥＝肥える」のイメージもあり比較的覚えやすい。

1. lesiv / 碱 /

* 選定理由: 灰汁(アルカリ洗浄剤)として単字なら「碱」(簡体字)。洗剤やアルカリのイメージに近い。
* 学習コスト: 画数9画。新規だが洗剤・化学関連で応用が効きそう。

1. mat / 垫 /

* 選定理由: 敷物・マット類を表す際に使える漢字。中国語で“クッション・座布団・敷き物”など広範に指す。
* 学習コスト: 画数8画。日本語では馴染みが薄いがシンプルな構成。

1. komod / 柜 /

* 選定理由: たんす・キャビネット・棚など収納を広く指す簡体字。「柜子」「衣柜」などの語幹。
* 学習コスト: 画数8画。意味が広い分、他の家具類にも転用しやすい。

1. lit / 床 /

* 選定理由: ベッドの意味で最も単純かつ広く使われる漢字。日本語「床」と同形。
* 学習コスト: 画数7画。日中いずれも頻出。

1. plank / 地板 /

* 選定理由: “床(床板、フロア)”の意味で中国語標準の「地板」。
* 学習コスト: 「地」(3画＋1画の部首=合計6画)＋「板」(8画)＝計14画。比較的基本的な漢字の組み合わせ。

1. matrac / 床垫 /

* 選定理由: “マットレス”は中国語で「床垫」。ベッド用の敷きマットの意味。
* 学習コスト: 「床」は既出、「垫」も既出(「mat」で使用)。新規学習は不要。

1. kusen / 垫子 /

* 選定理由: “クッション”全般を「垫子」で表現するのが中国語で一般的。
* 学習コスト: 「垫」は既出、「子」は3画で非常に基本的。負担小。

1. akvarel / 水彩 /

* 選定理由: 水彩画・水彩絵の具を総称的に指す簡明な表現。
* 学習コスト: 「水」(4画)＋「彩」(11画前後)で多少画数はあるが、両者とも日中で馴染み深い。

1. rebus / 谜 /

* 選定理由: 判じ絵・なぞなぞは中国語で「谜(谜语)」。1文字で“謎”のニュアンスを示せる。
* 学習コスト: 画数9画。中国語圏では日常的に使う字。

1. karikatur / 漫画 /

* 選定理由: 風刺画・諷刺画なども含め、「漫画」で大雑把にカバー可能。日本語でもおなじみ。
* 学習コスト: 2文字だが「漫」(14画)＋「画」(8画)。日本語話者にとっても視覚的に分かりやすい。

1. miniatur / 细画 /

* 選定理由: 細密画の意を“細かい絵”として意訳的に「细画」。厳密な既成用語ではないが、意味は伝わりやすい。
* 学習コスト: 「细」(「細」の簡体、8画)＋既出の「画」。新たな漢字は1つだけ。

1. bild / 画 /

* 選定理由: 絵・画像など広い意味の“絵”として最も基本的。
* 学習コスト: 既出の「画」を再利用(「miniatur」「karikatur」などでも使用)。汎用性大。

1. portret / 肖像 /

* 選定理由: 肖像画・肖像の中国語標準表現。「肖像画」はさらに「肖像画」とも書くが2文字で簡略化。
* 学習コスト: 「肖」(7画)＋「像」(13画)＝20画ほどだが、いずれも日常的な常用字。

1. galanteri / 化妆 /

* 選定理由: 化粧道具・化粧関連全般を指すイメージで「化妆」をあてる。中国語で“メイクをする”基本表現。
* 学習コスト: 2文字(4画＋6画)＝10画。どちらも中国語の初級レベルでよく見る漢字。

1. kosmetik / 化妆品 /

* 選定理由: “化粧品”そのものを表す最も標準的な中国語表現。
* 学習コスト: 「化」「妆」は既出で、新規は「品」(9画)のみ。常用漢字で覚えやすい。

1. cir / 皮油 /

* 選定理由: 靴墨(靴用ワックス)としては「鞋油」が標準だが、やや画数が多いため“レザー用オイル”を意味する「皮油」を割り当て。
* 学習コスト: 「皮」(5画)＋「油」(8画)。いずれも常用で応用範囲が広い。

lak / 漆 / 「漆」は「ラッカー」「漆(うるし)」を表す代表的漢字 / 日中ともに比較的認知度が高く、単独1文字で意味が明確

1. tinktur / 染料 / 「染料」は“染めるための物質”として標準的な表現 / 後述のfarb(絵具)で用いる「料」との重複利用により学習コストを抑制
2. vaks / 蜡 / ワックス(ろう)を表す簡体字 / 中国語で「蜡烛(ろうそく)」などにも用いられる一般的な字
3. pulvor / 粉 / 粉末全般を示す簡体字 / 筆画数が少なく、日中ともに理解しやすい
4. pudr / 粉 / 化粧用の粉(おしろい)だが、同じ「粉」で再利用 / 学習者には上付き文字等で区別予定
5. buked / 花束 / 「花束」は「bouquet(花の束)」の直訳に近く分かりやすい / 「花」は後述のflorなどでも使用
6. girland / 花环 / 花輪・花冠を表す中国語として一般的 / 「花」を再利用し、「环」は比較的画数が少なめ
7. flor / 花 / 花全般を表す最も基本的な字 / 日中いずれも直感的に把握可能
8. feston / 花串 / 「festoon」は“花や葉を連ねた飾り”のニュアンス / 「花」を使い回しつつ「串」で“連なり”を表現
9. punt / 花边 / レースを意味する一般的な中国語 / 「花(花飾り)＋边(縁取り)”の組み合わせでイメージしやすい
10. bant / 结 / 飾り結び・リボン結びなどを広く含む“結ぶ”概念の簡体字 / 単独1文字で「飾り結び」まで厳密に表せないが、学習コストを抑えるため流用
11. kvast / 流苏 / ふさ飾り(タッセル)の中国語で標準的 / 2文字だが、中国語圏で定着している表現
12. kolor / 色 / 色の基本漢字 / 画数が少なく、日中いずれも馴染み深い
13. pentr / 画 / (絵を)描く・絵画などを表す簡体字 / 「绘」もあるが、「画」の方が名詞・動詞ともに汎用性が高い
14. farb / 颜料 / 絵具・顔料を意味する標準的表現 / #2(tinktur)で使った「料」を再利用し、新出「颜」1字で済む
15. paletr / 调色板 / パレットの標準的中国語 / 「调」「色」「板」に分かれるが、うち「色」は既出。「调」「板」も使用頻度が高く学習価値は大きい
16. paŝtel / 粉彩 / パステル(粉彩)の意 / #4(pulvor)で使った「粉」を再利用し、新出「彩」のみ追加
17. lot / 签 / くじ・抽選用の籤(くじ)棒に相当 / 単独で“おみくじ”の「签」として認知されやすく、画数も比較的少ない
18. loteri / 彩票 / 宝くじを指す一般的な中国語 / #17で出た「彩」を再利用し、「票」1字のみ新出
19. vet / 赌 / 賭ける・賭博をするを意味 / 1文字で動詞として機能し、中国語で頻出
20. spekulaci / 投机 / 投機・スペキュレーションの標準的表現 / 「投(投資)」「机(機会)」の組み合わせで意味も想像しやすい
21. mensog / 谎 / うそ・虚言を意味する簡体字 / 動詞としては「说谎」だが、学習コスト削減で単字「谎」を採用
22. fals / 伪 / 偽の・偽物のを表す簡体字 / 画数が少なく「假」より“偽造”のニュアンスに特化
23. fals## / 伪造 / (を)偽造するを表す一般的表現 / #23「伪」を再利用し、「造」1字追加
24. tromp / 骗 / (を)騙す、欺くを意味する代表的な簡体字 / 画数が比較的少なく日常的にもよく使われる
25. mistifik / 戏弄 / (人を)からかう、煙に巻く、愚弄するなどを表す / 2文字だが比較的画数が少なく、意味を的確に捉える
26. perfid / 背叛 / 裏切る、背くの中国語として最も一般的 / 2文字だがどちらも基本的な漢字であり意味も明確

hipokrit / 伪善 / 「偽り＋善」で“偽善”“偽善的”を分かりやすく表せるため / 「伪」は日本語の「偽」の簡体字で画数も比較的少なく、「善」も常用

1. plagiat / 剽窃 / 中国語で「剽窃」は“盗作”の意味で最も標準的 / 単文字では表しにくいが2文字熟語で的確。日中ともに辞書で確認しやすい
2. adult / 通奸 / 「奸」は“邪な性的行為”を指し、「通奸」は“密通（姦通）”の意味で明瞭 / 単文字「奸」だと語義が広いので、2文字にして誤解を減らした
3. prostitu / 卖淫 / 中国語で“売春”を意味する代表的表現 / 「卖(売)」＋「淫(みだら)」という組合せで分かりやすい
4. trofe / 奖杯 / “トロフィー”は中国語では「奖杯」が一般的 / 「奖(賞)」＋「杯(カップ)」。短く覚えやすく、日中でイメージを共有しやすい
5. vafl / 华夫饼 / “ワッフル”を指す中国語として定着している / 「华夫」は音写＋「饼」はパン・粉物全般を示す常用字
6. bufed / 自助餐 / “ビュッフェ”を指す標準的な表現 / 「自助(セルフサービス)」＋「餐(食事)」。いずれも非常に常用度が高い
7. gondol / 贡多拉 / “ゴンドラ”を音写した一般的な中国語表記 / 3文字だが広く使われており、他の選択肢(小船など)では意味が変わる
8. kondor / 秃鹰 / “コンドル”を指す通称で、中国語ではハゲワシ系全般を指す場合も / 単文字での対応は難しく、2文字熟語で表現
9. risort / 弹簧 / “ばね”＝機械的スプリングを表す標準的な中国語 / 「弹」は“弾む”，“簧”は“ばね・リード”の意で常用熟語
10. trip / 肚 / “はらわた(特に胃・腸など)”に対応。単文字対応が難しいが「肚」は“胃・腹部”を広く指す / “トリップ(料理の牛・豚の胃袋)”なら「牛肚」「猪肚」等だが、汎用的に「肚」を提案
11. torĉ / 火炬 / “たいまつ”を意味する標準的表現 / 「火(ひ)」＋「炬(たいまつ)」でわかりやすい熟語
12. trul / 抹子 / “左官用こて”は中国語で「抹子」が一般的 / 単文字「镘」はややマイナーなので、より通用しやすい2文字に
13. ambos / 铁砧 / “鉄床(かなとこ)”は中国語で「铁砧」が通例 / 「砧」は包丁板(まな板)の“砧板”にも使われるが、意は“台・台状の塊”
14. sceptr / 权杖 / “王杖”“王笏”などの意味だが、中国語では「权杖」が最も自然 / 単文字化が難しいため2文字熟語で割当
15. viper / 毒蛇 / “毒蛇”“毒ヘビ”という直截な表現 / 単文字「蝮」などもあるが特定種を指しがちなので汎用性重視
16. kaf / 咖啡 / “コーヒー”の標準表記 / 日本語の「珈琲」に近く、音写で比較的広く知られる
17. te / 茶 / “茶”そのもの。単文字で完結 / 日中共通で漢字「茶」は馴染みが深く、画数も少ない
18. tost / 干杯 / “乾杯・祝杯を挙げる”に対応する最も一般的表現 / 「干」＋「杯」で短く、馴染みやすい
19. trink / 喝 / “(を)飲む”の最も標準的な動詞 / 単文字で動詞の意味が通じやすく、常用字
20. drink / 酗 / “酒を過度に飲む”に特化した単字 / 「酗酒(酒に溺れる)」の略イメージで、飲み過ぎを表す
21. televid / 电视 / “テレビ”を指す最も一般的表記 / 「电(電)」＋「视(視)」でシンプルかつ日中どちらも理解しやすい
22. leg / 读 / “(を)読む”の基本動詞 / 単文字で頻出の常用字
23. lern / 学 / “(を)学習する”の意。「学习」よりもさらに簡略化 / 画数が少なく、最重要の常用字
24. stud / 研究 / “(を)研究する”の意味を明確に表す標準的熟語 / 単文字では伝わりにくいため2文字に。学術的ニュアンスが出る
25. kazin / 赌场 / “カジノ”＝“博打をする場所”として標準表現 / 「赌(賭)」＋「场(場所)」。他の意味にも転用しやすい漢字
26. hotel / 酒店 / “ホテル”を示す現代中国での一般的用法 / 「饭店」もあるが“飲食店”との混同があり、「酒店」がポピュラー

restoraci / 饭店 /

* + 選定理由: 中国語で「レストラン」を表す一般的表現の一つ。「饭」(食)＋「店」(店舗) で日本人にも意味が推測しやすい。
  + 学習コスト: いずれも比較的画数が少なく、他の語でも再利用しやすい漢字。

1. cigar / 雪茄 /
   * 選定理由: 中国語で「葉巻」を表す標準的な単語。
   * 学習コスト: 「雪」「茄」は他で汎用されにくいが、葉巻を的確に表すために採用。見慣れない漢字かもしれないが、専門用語的用法なので割り切る。
2. fum / 烟 /
   * 選定理由: 「煙」「煙る」などの意味に直結。中国語の「烟」は「煙」を簡体字化したもので、煙全般を表す字。
   * 学習コスト: 画数は10画だが、「タバコ関連」「香煙」など複数の語でも再利用できる重要字。
3. tabak / 烟草 /
   * 選定理由: 中国語で「タバコの葉・タバコ」を指す一般的表現。「烟」＋「草」で直感的に分かりやすい。
   * 学習コスト: 「草」は9画でやや多めだが、ほかの植物関連表現で使い回し可能。
4. cigared / 香烟 /
   * 選定理由: 中国語で一般的に「紙巻きタバコ」を指す語。「香」は匂い・かおりを表し、日本語話者にもイメージしやすい。
   * 学習コスト: 「香」(9画) は今後「香り」「香料」などで使える可能性がある。いずれも比較的よく使われる漢字。
5. grog / 格罗格 /
   * 選定理由: 中国語における “grog” の音訳。「格罗格」と表記するしかない場合が多い。
   * 学習コスト: いずれの字も画数はやや多いが、固有の酒名であり、ほかの語との共有はあまり期待できない。必要に応じ「未対応」とする選択肢もあり得る。
6. gin (ĝin) / 琴酒 /
   * 選定理由: 中国語で「ジン」を指す通称。「琴」は発音の近さ（qín）と「楽器」を連想する字で、日本語圏でも理解しやすい。「酒」は既出・共通で利用価値大。
   * 学習コスト: 「琴」は8画、「酒」は10画。酒関連の単語で「酒」は複数再利用できる。
7. ebri / 醉 /
   * 選定理由: 中国語で「酔っている」を表す最も直接的な動詞/形容詞。「醉」は簡体字でも同形。
   * 学習コスト: 15画とやや多いが、「酔う」という概念を端的に表すために採用。
8. alkohol / 酒精 /
   * 選定理由: 中国語で「アルコール」を指す一般的表現。文字通り「酒の精(成分)」。
   * 学習コスト: 「酒」は再利用頻度が高く、「精」は14画と多めだが「精神」「精密」などにも使われる汎用漢字。
9. kvar / 四 /
   * 選定理由: 中国語で「四」。日本語の「四」と同形で分かりやすい。
   * 学習コスト: 必須の数字であり、画数も5画と少ない。
10. kvart / 四度 /
    * 選定理由: [楽]四度音程を指す。シンプルに「四」＋「度」。
    * 学習コスト: 「四」は既出。「度」は9画だが、他にも「程度」「制度」など多用途。
11. tri / 三 /
    * 選定理由: 「三」は最も基本的な数字の1つで、漢字圏なら直感的に理解できる。
    * 学習コスト: 3画で、数字として再利用度が高い。
12. tercet / 三行诗 /
    * 選定理由: 詩の形式「三行詩」を中国語で表すときもほぼ直訳で「三行诗」。
    * 学習コスト: 「三」は既出、「行」は6画、「诗」は8画。いずれも比較的よく使う語彙。
13. kvintesenc / 第五元素 /
    * 選定理由: 古来「第五元素(エーテル)」とも呼ばれる概念を、そのまま「第五元素」と表記するのが分かりやすい。
    * 学習コスト: 「五」は既出。「第」「元」「素」は合計画数やや多めだが、それぞれ順序・根本・素材など汎用性がある。
14. kvin / 五 /
    * 選定理由: 「五」。漢字圏では基本的数字。
    * 学習コスト: 4画で単純。「kvar」「tri」と同様、必須数字。
15. kvint / 五度 /
    * 選定理由: [楽]五度音程を「五」＋「度」。四度(kvart)のパターンに合わせて統一。
    * 学習コスト: 「五」は既出。「度」もすでに使用。新規学習不要。
16. dek / 十 /
    * 選定理由: 「十」。漢字圏では言うまでもなく基本。
    * 学習コスト: 2画と最少レベル。
17. naŭ / 九 /
    * 選定理由: 「九」。基本数字の1つ。
    * 学習コスト: 2画でシンプル。
18. ses / 六 /
    * 選定理由: 「六」。
    * 学習コスト: 4画。数字として基本。
19. sep / 七 /
    * 選定理由: 「七」。
    * 学習コスト: 2画。
20. ok / 八 /
    * 選定理由: 「八」。
    * 学習コスト: 2画。
21. ŝah / 沙阿 /
    * 選定理由: ペルシャの王「shah」を音訳気味に「沙阿」としてみた例（厳密な標準表現は定着していない）。
    * 学習コスト: 「沙」は7画、「阿」は7画。歴史用語で頻度も低いため、必要なければ「未対応」も一案。
22. satrap / 太守 /
    * 選定理由: 古代ペルシャの地方総督を指す「太守」。中国古代の官名に同名があるが、機能的に近い概念として借用。
    * 学習コスト: 「太」(4画)＋「守」(6画) で計10画。そこまで多くないが、固有の歴史語彙。
23. rojalist / 保皇派 /
    * 選定理由: 中国語で「王党派」「保皇派」などと訳せるが、「保皇派」が比較的一般的。
    * 学習コスト: 「保」(9画)、「皇」(9画)、「派」(8画)で計26画。やや多いが、政治・歴史用語のため割り切り。
24. pap / 教皇 /
    * 選定理由: ローマ教皇を指す際に最も一般的な中国語表現。「教皇」。
    * 学習コスト: 「教」(11画)と「皇」(9画) で計20画だが、宗教・歴史用語ゆえ必要なら採用。
25. reĝ / 王 /
    * 選定理由: 「王」（国王）を意味し、中国語でも「王」は一般的に「王様」を表す字。
    * 学習コスト: 4画と少なく、非常に汎用性が高い。
26. princ / 王子 /
    * 選定理由: 直訳で「王子」。日本語圏にも容易に意味が伝わる。
    * 学習コスト: 「王」は既出、「子」は3画。新規追加は少ない。

graf

* + 提案文字: 伯
  + 選定理由:
    - 中国語で「伯爵」を表す際に用いられる字の一部（「伯爵」の「伯」）。
    - 日本語の「伯爵」にも含まれ、日本人にも「伯(はく)」でおおむね意味が伝わりやすい。
  + 学習コストなど:
    - 画数はそれほど多くなく(7画)、かつ「公侯伯子男」の一角として頻出。

1. duk
   * 提案文字: 公
   * 選定理由:
     + 中国語で「公爵」を表す際に用いる字(「公爵」の「公」)。
     + 日本語の「公爵」にも使われ、貴族称号の一種として認知されやすい。
   * 学習コストなど:
     + 画数は4画と非常に少なく、「公侯伯子男」の文字の中でもシンプル。
2. markiz
   * 提案文字: 侯
   * 選定理由:
     + 中国語で「侯爵」を表す際に用いる字(「侯爵」の「侯」)。
     + 日本語の「侯爵」にも含まれ、貴族称号の一環として分かりやすい。
   * 学習コストなど:
     + 画数は9画でやや多めだが、「公侯伯子男」の体系で覚えやすい。
3. monarĥ
   * 提案文字: 王
   * 選定理由:
     + 「monarĥ, monark」は「君主」「王」を指す語根。簡体字では「王」はもっとも直接的かつ画数の少ない“統治者”の表現。
     + 「君」(7画)よりも「王」(4画)の方が画数が少なく、学習コストを下げられる。
   * 学習コストなど:
     + 既に「公」「侯」「伯」など貴族関連の字を扱うが、「王」はそれらよりさらにシンプル。
4. monark
   * 提案文字: 王
   * 選定理由:
     + 上記「monarĥ」と同義。同じく「王」が最も単純かつ意味も通じやすい。
   * 学習コストなど:
     + 重複利用により学習コスト削減（新しい字を増やさない）。
5. lord
   * 提案文字: 主
   * 選定理由:
     + 「lord」は「主(あるじ)」「主人」「支配者」としての意味を持つ。中国語で「主」は「主人・主君」を表す字として広く認知。
     + 「卿」はやや古風かつ現代中国語ではあまり一般的でないため、「主」のほうが分かりやすい。
   * 学習コストなど:
     + 画数5画と比較的少ない字。既存の「公」「王」などとも混同しにくい。
6. baron
   * 提案文字: 男
   * 選定理由:
     + 中国語で「男爵」は「男爵」と書くが、封号の体系「公侯伯子男」における「男」と対応。
     + 日本語でも「男爵」という言い方をするので、意味の対応は把握しやすい。
   * 学習コストなど:
     + 画数7画。貴族身分の序列「公侯伯子男」の一部なので、あわせて覚えやすい。

## 文学・音楽・祭式関連

1. hekatomb
   * 提案文字: 百牛祭
   * 選定理由:
     + 本来は「雄牛百頭のいけにえ」を捧げる古代ギリシアの儀式。単一漢字では対処困難。
     + 「百牛祭」は「百頭の牛の祭り」という直訳的表現で意図を示せる。
   * 学習コストなど:
     + 3文字でやや長いが、それぞれ「百(6画)」「牛(4画)」「祭(11画)」はいずれも比較的基本的な漢字。
     + 極めて専門的な語なので、未対応にしても構わないが、敢えて割り当てるならこの形。
2. septet
   * 提案文字: 七重奏
   * 選定理由:
     + 中国語でも「七重奏」は標準的な表現。日本語の「七重奏」と同じ。
   * 学習コストなど:
     + 3文字で「七(2画)」「重(9画)」「奏(9画)」だが、いずれも比較的常用。
3. heksametr

* 提案文字: 六步诗
* 選定理由:
  + 原義は「六歩格(六歩の韻律)」の詩形。「六音步诗」とも訳されるが、簡略化し「六步诗」で対応。
* 学習コストなど:
  + 3文字で「六(4画)」「步(7画)」「诗(8画)」。いずれも頻出漢字。

1. pentametr

* 提案文字: 五步诗
* 選定理由:
  + 「五歩格(五歩の韻律)」の詩形として、中国語でも「五步诗」と表せばイメージがつかみやすい。
* 学習コストなど:
  + 「五(4画)」「步(7画)」「诗(8画)」はすでに「heksametr」と類似の構成。学習コストも低い。

## 身体関連

1. fingr

* 提案文字: 指
* 選定理由:
  + 「指」は「手指」「足指」を包括し得る。直接「指(ゆび)」の意味が通じやすい。
* 学習コストなど:
  + 9画だが単独で「ゆび」をイメージしやすく、再利用しやすい字。

1. man

* 提案文字: 手
* 選定理由:
  + 「手」をそのまま対応。日本語・中国語ともに「手」で通じる最も基本的な部位名。
* 学習コストなど:
  + 4画と非常にシンプル。学習コストも低い。

1. brak

* 提案文字: 手臂
* 選定理由:
  + 「腕」に相当する単独の簡体字は「臂」だが17画と画数が多め。
  + 「手臂」は2文字だが、「手」は既出なので新出は「臂」だけ。意味も明確になる。
* 学習コストなど:
  + 「臂」はやや画数が多いが、すでに知っている「手」と組み合わせる熟語の形なら多少分かりやすい。

1. dent

* 提案文字: 牙
* 選定理由:
  + 本来「歯」を表す簡体字は「齿」(8画)だが、画数が若干多め。
  + 「牙」は4画と少なく、「歯・牙」の概念を簡潔に示せる。
* 学習コストなど:
  + 「牙」は「象牙・牙」といったニュアンスも含むが、全体としては歯を想起しやすい字。

1. lang

* 提案文字: 舌
* 選定理由:
  + 中国語「舌头」の基幹字。「舌」だけでも「舌(した)」の意味が明確。
* 学習コストなど:
  + 6画で比較的シンプル。身体を表す他の漢字とも混同しにくい。

1. lip

* 提案文字: 唇
* 選定理由:
  + 日本語・中国語ともに「唇」で「くちびる」を直接指せる。
* 学習コストなど:
  + 10画とそこそこあるが、身体部位の中では比較的よく使われる。

## 言語・用語関連

1. ĵargon

* 提案文字: 行话
* 選定理由:
  + 中国語で「専門領域や仲間内だけで通じる特殊な言葉」を指す時に「行话」が使われる。
  + 「jargon(ジャーゴン)」のニュアンスに比較的近い。
* 学習コストなど:
  + 「行(6画)」「话(8画)」はいずれも常用。すでに「語(语)」などが出ているが意味の使い分けは明確。

1. lingv

* 提案文字: 语
* 選定理由:
  + 中国語の「语言」を簡略化し、単一字「语」で言語を指す。
  + 「言」(7画)でもよいが、「语」のほうが「language」のニュアンスに近い。
* 学習コストなど:
  + 9画だが、「语言」のように2文字になるよりはシンプル。また「术语」などで「语」を再利用できる。

1. idiom

* 提案文字: 成语
* 選定理由:
  + 中国語で「イディオム」に最も近い既存概念の一つとして「成语」が広く知られている。
  + 厳密には「慣用句」「熟語」「習慣的表現」等いくつか訳し方があるが、短くかつ認知度が高い。
* 学習コストなど:
  + 「成(6画)」「语(9画)」はそれぞれ基本的。すでに「语」は確定済みで再利用可能。

1. termin

* 提案文字: 术语
* 選定理由:
  + 「専門用語」「(学術)用語」を中国語で表す標準的な短い熟語。
  + 「termin = term(専門用語)」の訳に最も近い。
* 学習コストなど:
  + 「术(5画)」「语(9画)」。すでに「语」は再利用。画数も比較的少ない。

1. neologism

* 提案文字: 新词
* 選定理由:
  + 中国語で「新語」を意味する最も一般的な短い表現。「新词」は辞書にも載る標準的訳語。
* 学習コストなど:
  + 「新(13画)」「词(7画)」。いずれも常用。

1. homonim

* 提案文字: 同音异义词
* 選定理由:
  + 「同音異義語」を表す標準的な中国語表現。「同音词」だと「異なる意味」の含意が弱いので、正式にはこちら。
* 学習コストなど:
  + 4文字(同5画＋音9画＋异6画＋义3画＋词7画…実際には「异义」合わせて約9画+3画と数えます)とやや長いが、正確さ優先。

1. sinonim

* 提案文字: 同义词
* 選定理由:
  + 「同義語」に対応する中国語。「同义词」は広く使われる一般的表現。
* 学習コストなど:
  + 「同(5画)」「义(3画)」「词(7画)」で、既出の偏旁も多く使いやすい。

1. gerundi

* 提案文字: 动名词
* 選定理由:
  + 英語の「gerund」と同様、中国語でも「动名词」が対応する文法用語。
* 学習コストなど:
  + 「动(6画)」「名(6画)」「词(7画)」。いずれも基礎的な文字。

1. dativ

* 提案文字: 与格
* 選定理由:
  + 文法用語としての「与格」に対応。中国語でも「与格」と書く。
* 学習コストなど:
  + 「与(3画)」「格(10画)」。文法用語としてまとめて覚えやすい。

1. genitiv

* 提案文字: 属格
* 選定理由:
  + 文法用語としての「属格」に対応。中国語でも「属格」と書く。
* 学習コストなど:
  + 「属(12画)」「格(10画)」。既に「格」は「与格」などで出現予定。

predikat / 谓语 /  
理由: 中国語文法で「述語・述部」に相当する定訳は「谓语」。「谓」+「语」によって「文の述部」を表す。  
学習コスト: 「谓」(8画)はやや馴染みが薄いが、文法用語としては比較的標準的。「语」(9画)は「言語」に関連する用字で今後ほかの文法用語でも出現する可能性が高い。

1. dialekt / 方言 /  
   理由: 中国語で「方言」は標準的な表現。日本語にも「方言」という表記があり、意味を連想しやすい。  
   学習コスト: 「方」(4画)・「言」(7画)ともに初歩漢字で頻度も高い。
2. dialektik / 辩证 /  
   理由: 「dialectic(s)＝弁証法」に相当する中国語は「辩证法」が一般的だが、より短縮形として「辩证」でも「弁証(法)的な思考」を指し示す場合が多い。  
   学習コスト: 「辩」(9画)・「证」(7画)はいずれもやや画数が多いが、政治・思想関連用語などでもしばしば登場し認知度は比較的高い。
3. diftong / 双元音 /  
   理由: 中国語で「二重母音・二重響(英 diphthong)」は「双元音」または「二合元音」が用いられることが多い。比較的短い「双元音」を採用。  
   学習コスト: 「双」(4画)・「元」(4画)・「音」(9画)はいずれも初中級レベルの常用字。
4. prefiks / 前缀 /  
   理由: 中国語の文法用語として「前缀(接頭辞)」が定訳。  
   学習コスト: 「前」(9画)は頻出字。「缀」(10画)はやや画数が多いが、後述の「后缀(接尾辞)」でも共通利用できる。
5. prepozici / 介词 /  
   理由: 「前置詞」は中国語文法で「介词」と呼ぶのが標準。  
   学習コスト: 「介」(4画)・「词」(7画)はいずれも文法用語で繰り返し登場する「词」を含むため汎用性が高い。
6. epitet / 定语 /  
   理由: 文法的な「付加形容詞」(名詞に付随して修飾する語)は中国語で「定语」と総称することが多い。  
   学習コスト: 「定」(8画)は後述の「不定式」などでも登場する可能性あり。「语」(9画)は既出(谓语)と同一字。
7. pronom / 代词 /  
   理由: 代名詞は中国語で「代词」が一般的。  
   学習コスト: 「代」(5画)・「词」(7画)はいずれも頻出かつ文法用語での再利用が期待できる。
8. substantiv / 名词 /  
   理由: 名詞は「名词」が標準。  
   学習コスト: 「名」(6画)・「词」(7画)。「词」はすでに再利用。
9. adjektiv / 形容词 /  
   理由: 形容詞は「形容词」が標準。  
   学習コスト: 「形」(3画)・「容」(10画)・「词」(7画)で、うち「词」は再利用可能。
10. adverb / 副词 /  
    理由: 副詞は中国語で「副词」。  
    学習コスト: 「副」(5画)・「词」(7画)。こちらも「词」は再利用。
11. infinitiv / 不定式 /  
    理由: 「不定法」を中国語では「不定式」と表すことが多い。  
    学習コスト: 「不」(4画)・「定」(8画)・「式」(6画)。先述(定语)で使った「定」を再利用できる。
12. subjunktiv / 虚拟式 /  
    理由: 接続法(仮定法や願望法など)は「虚拟式」または「虚拟语气」が用いられる。短めの「虚拟式」を採用。  
    学習コスト: 「虚」(11画)・「拟」(7画)・「式」(6画)で「式」は不定式と共通。
13. sufiks / 后缀 /  
    理由: 接尾辞は中国語で「后缀」。  
    学習コスト: 「后」(6画)・「缀」(10画)。「缀」は前缀と共通化。
14. particip / 分词 /  
    理由: 分詞はそのまま「分词」と呼ばれる。  
    学習コスト: 「分」(4画)・「词」(7画)。「词」は再利用枠。
15. interjekci / 感叹词 /  
    理由: 間投詞・感嘆詞は「感叹词」。  
    学習コスト: 「感」(13画)・「叹」(5画)・「词」(7画)。やや合計画数は多いが、「词」は共通。
16. kaŝ / 藏 /  
    理由: エスペラント「kaŝ」は「(を)隠す」。中国語「藏」は「隠す」「しまう」「秘匿する」などの意で用いられる。  
    学習コスト: 「藏」(17画前後)はやや多画数だが、中国語圏では一定頻度で使用。

※「隐」(9画)を使う案も有力ですが、リスト(C1)で提示のあった「藏」を尊重。

1. kovr / 盖 /  
   理由: 「覆う・蓋をする」は「盖」がもっとも直接的かつ画数も少なめ。  
   学習コスト: 「盖」(8画)は比較的シンプル。
2. sigel / 封 /  
   理由: 「封印」などの「封」が「(手紙・容器などを)封をする」の核心意義を担う。単字としても「封＝閉じる・封鎖する」の意。  
   学習コスト: 「封」(9画)。
3. blokad / 封锁 /  
   理由: 「封鎖」の標準的な中国語は「封锁」。  
   学習コスト: 「封」は上記(19)と共通。「锁」(9画)は後述の「锁をかける」とも関連。
4. ferm / 关 /  
   理由: 「閉める・閉鎖する」は簡体字で「关」が最もシンプルかつ高頻度(“关闭”など)。  
   学習コスト: 「关」(6画)は常用かつ画数少なめ。
5. ŝlos / 锁 /  
   理由: 「(に)鍵をかける」→「锁」。中国語では「锁门(ドアに鍵をかける)」などの動詞的用法がある。  
   学習コスト: 「锁」(9画)。先の「封锁」と共通。
6. serur / 锁 /  
   理由: 名詞としての「錠・ロック装置」も中国語で「(门)锁」。よって同字で兼用可能。  
   学習コスト: すでに登場済みの「锁」を再利用。新たな字は増えない。
7. ĉifr / 密码 /  
   理由: 暗号や暗号化された文字列は現代中国語では「密码」が最も一般的。  
   学習コスト: 「密」(11画)・「码」(7画)。やや合計多めだが、非常に頻度が高い語。
8. kontraband / 密运 /  
   理由: 密輸(=こっそり運ぶ)を直訳的に表すなら「密运(秘密裡に運ぶ)」。標準の「走私」(走=走る,私=違法)もあるが、ここでは「密」再利用を優先。  
   学習コスト: 「密」は(24)で登場済み、新規は「运」(7画)のみ。やや造語的だが意味は通じやすい。
9. detal / 细节 /  
   理由: 「詳細・細部」は中国大陸で「细节」が主流。  
   学習コスト: 「细」(8画)・「节」(5画)。どちらも比較的基本的な部首・字形からなる。
10. konfidenc / 密话 /  
    理由: 「打ち明け話・内緒話・機密のやりとり」のニュアンスは、中国語では「悄悄话」「私房话」等があるが、既出の「密」を活かして「密话」(秘密の話)とすれば短く分かりやすい。  
    学習コスト: 「密」は再利用、新規「话」(7画)のみ。日本語「話」に相当し、比較的直感的に意味を連想しやすい。
11. plor / 哭 /
    * 選定理由: 中国語で「泣く・哭く」を最も直接的に表す常用単一字。日本語でも「慟哭(どうこく)」などの熟語で目にすることがあり、涙を流して声をあげて泣くニュアンスが強い。
    * 学習コスト: 偏旁「口」を含むが、それ自体は初出。画数(10画)はそこそこだが、中国語での頻度は高め。
12. larm / 泪 /
    * 選定理由: 「涙」を表す簡体字。日本語での正字体「涙」と形が近く、意味の関連づけがしやすい。
    * 学習コスト: 水偏(氵)はよく登場する部首で、後続の「滴」「汗」などでも再利用される。画数(8画)は比較的少なめ。
13. suk / 汁 /
    * 選定理由: 「汁・ジュース」を表す常用字。日中両語で用いられる。
    * 学習コスト: 偏旁は水偏(氵)。画数(5画)も少なく、比較的学習しやすい。
14. ros / 露 /
    * 選定理由: 「露(つゆ)」を表す字。中国語では「露水」、日本語でも「露(つゆ)」の意味が通じる。
    * 学習コスト: やや画数は多め(簡体の部首は「雨」、下部に「路」の要素)だが、露を直接表す常用字として妥当。
15. gut / 滴 /
    * 選定理由: 「滴(しずく)・滴る」を表す標準的な単一字。
    * 学習コスト: 水偏(氵)を再利用。画数(14画)はそこそこあるが、「滴下」「点滴」など日中ともに使用例多し。
16. ŝvit / 汗 /
    * 選定理由: 「汗」を表す最も基本的な字。
    * 学習コスト: 偏旁は同じく水偏(氵)＋「干」。画数(6画)で比較的容易。
17. mumi / 木乃伊 /
    * 選定理由: 「ミイラ」を指す中国語表現として定着している。日中どちらでも「木乃伊」と書けば概ね通じる。
    * 学習コスト: 3文字になるが、ミイラを指す他の1文字表記は存在せず、常用表記として妥当。
18. (patr/in## は語根ではないため対応省略)
19. panj / 妈 /
    * 選定理由: 「お母さん(ママ)」を表す簡体字。日本語の「ママ」と音が近く、日常会話で多用。
    * 学習コスト: 「女」+「马」の組み合わせ(6画)。中国語では「妈妈」と2文字で書く場合も多いが、1文字でも意味は通じる。
20. paĉj / 爸 /
    * 選定理由: 「お父さん(パパ)」を表す簡体字。日中ともに口語で「パパ」に近い発音。
    * 学習コスト: 「父」＋「巴」の組み合わせ(8画)。こちらも「爸爸」と2文字になることが多いが、1文字でも通じる。
21. patr / 父 /
    * 選定理由: 「父」を表す最も基本的な単一字。中国語では「父亲」と書く場合もあるが、「父」一字でも意味は明確。
    * 学習コスト: 画数(4画)は少なく、既出の「爸」「祖父」などと関連づけやすい。
22. av / 祖父 /
    * 選定理由: 「祖父」を表す一般的な2文字表現。日本語でも読みは「そふ」。
    * 学習コスト: 「父」は既出。「祖」は新出だが、今後「祖母」「祖先」などにも応用できるため汎用性は高い。
23. fil / 子 /
    * 選定理由: 現代中国語で「息子」は「儿子」が標準だが、単一字「子」も古くから「子(こ)＝息子/子ども」を指す。日本語でも子(こ)のイメージが通りやすい。
    * 学習コスト: 画数(3画)と少なく学習しやすい。
24. nep / 孙 /
    * 選定理由: 「孫」を表す簡体字。日本語の旧字「孫」に相当。
    * 学習コスト: 画数(6画)で比較的シンプル。中国語でも「外孙」「孙子」など頻用。
25. nev / 侄子 /
    * 選定理由: 「(兄弟の子としての)おい」を指す一般的な中国語表現。単一字では表しにくいため2文字表記。後ろの「子」は既出。
    * 学習コスト: 新出「侄」(8画)のみ。すでに「子」を流用できるため多少負担は抑えられる。
26. onkl / 叔叔 /
    * 選定理由: 「おじ」を表す代表的な口語表現。厳密には父の弟を指すが、一般的に「叔叔」として“親戚のおじさん”全般で使われることも多い。
    * 学習コスト: 「叔」を2回重ねた形。1文字「叔」は初出だが、同じ字の繰り返しなので学習負担は比較的少ない。
27. frat / 兄弟 /
    * 選定理由: 「兄弟」を指す最も一般的な表現。日本語でも「兄弟」で通じる。
    * 学習コスト: 「兄」「弟」ともに初出だが、日常語彙としての認知度は高い。のちに「表兄弟」などにも転用可能。
28. kuz / 表兄弟 /
    * 選定理由: 「いとこ」を指す一例として、母方系を中心に「表兄弟」がよく用いられる。厳密には「堂兄弟」と区別されるが、まとめて「表兄弟」というケースも少なくない。
    * 学習コスト: 「表」は初出だが、「兄弟」は再利用。すでに「兄」「弟」は登場済み。
29. pint / 尖 /
    * 選定理由: 「先端・とがっている」を指す単一字。日本語でも「先端が尖る」の「尖」で通じやすい。
    * 学習コスト: 画数(6画)と比較的少なめ。
30. vertic / 顶点 /
    * 選定理由: 「頂点」を表す最も代表的な2文字熟語。数学用語としても汎用性が高い。
    * 学習コスト: 「顶」「点」ともに初出。日常でも「要点」「焦点」など「点」が活用されるため汎用性あり。
31. vert / 头顶 /
    * 選定理由: 「頭頂」を指す表現。直訳すると「頭のてっぺん」。
    * 学習コスト: 「头」は後述(kap)で再利用、「顶」はverticで先に出ているため追加負担は少ない。
32. kap / 头 /
    * 選定理由: 「頭」を最も基本的に表す簡体字。
    * 学習コスト: 画数(5画)と少なく、中国語学習で必須の単語でもあり汎用性が極めて高い。
33. krani / 颅 /
    * 選定理由: 「頭蓋(ろがい)」「頭蓋骨」を意味する簡体字。中国語では「头颅」「颅骨」の形でよく用いられる。
    * 学習コスト: やや専門用語寄りだが、単一字で「頭蓋」を指せるため採用。
34. skalp / 头皮 /
    * 選定理由: 「頭皮」を表す最も直接的な2文字。
    * 学習コスト: 「头」は既出、「皮」は新出(5画)だが「皮膚」「皮肉」など他語彙に波及可能。
35. tempi / 太阳穴 /
    * 選定理由: 「こめかみ」を指す標準的表現。直訳は「太陽の穴」だが、中国語ではこれが定着している。
    * 学習コスト: 3文字全て初出だが、中国語で“こめかみ”を単一字で表す方法はほぼ無い。やむを得ず採用。
36. frunt / 额 /
    * 選定理由: 「額(ひたい)」の簡体字。中国語で「前额」と書く場合もあるが、単一字「额」でも十分通じる。
    * 学習コスト: やや画数(8～9画)はあるが「额头(ひたい)」など日常使用例は多い。
37. palpebr / 眼皮 /
    * 選定理由: 「まぶた」を表す口語的な言い方。正式には「眼睑(眼瞼)」もあるが、より日常的なのは「眼皮」。
    * 学習コスト: 「皮」は再利用。「眼」(11画)は初出だが、「眼睛(目)」「眼球」など多方面に使えるため汎用性は高い。

tron / 王座 /「王(王様)＋座(座席)」で玉座を表す常用表現 / 「王」「座」は比較的画数が少なく、他の語根にも応用しやすい

1. vekt / 秤杆 / はかりの「横棒」に当たる表現として一般的 / 「秤」(scales)と「杆」(棒)を組み合わせた熟語で理解しやすい
2. kolumn / 栏 / 専欄(新聞コラム)などに用いられる。縦の欄にも転じて使われる / 1文字で欄・コラムを表せ、画数(9画)も許容範囲
3. kapitel / 柱头 / 建築用語で「柱の頭部」を指す標準的な言い方 / 「柱」は他の建築関連語にも使いやすい。頭は「头」で常用字
4. brust / 胸 / 胸部全般をシンプルに表す常用字 / 1文字で「胸」を示し、比較的なじみがある
5. mam / 乳 / 乳房・乳首・乳腺など「乳」に関わる意味を広く含む / 1文字で表現でき、学習コストも低め
6. korsaĵ / 胸衣 / 婦人の胴部(特に上半身)を覆う衣服をイメージ / 「胸」(前出)＋「衣」で構成し、転用しやすい
7. tali / 腰 / 腰・ウエストの意味で最も直接的 / 単独1文字で明確、やや画数(13画)はあるが常用字
8. bust / 躯干 / 上半身・胴体を指すやや専門的な常用熟語 / 「躯」(身体)＋「干」(幹部・芯)で構造把握しやすい
9. aksel / 腋下 / わきの下を指す一般的表現 / 「腋」は9画＋「下」は3画で合計12画と比較的抑えめ
10. bask / 下摆 / 衣服のすそを意味する常用表現 / 「下」(既出)＋「摆」は動詞にも使われるため転用可能
11. taburet / 凳 / 背もたれのない腰掛(スツール) / 1文字で「凳」、画数はやや多めだが意味がはっきり
12. genu / 膝盖 / 膝の標準的表現 / 「膝」(15画)のみでも可だが、実際には「膝盖」が通用度高い
13. femur / 大腿 / 大腿・ももを表す / 「大」＋「腿」の二字でシンプル・高頻度
14. kalkan / 脚跟 / 足のかかと(ヒール)を指す一般的表現 / 「脚」(既出)＋「跟」で合計24画程度だが意味明瞭
15. pland / 脚底 / 足の裏(ソール)を指す / 「脚」(既出)＋「底」で他語彙への転用も期待できる
16. pied / 脚 / 足の総称として最適 / 1文字・高頻度で学習コスト低い
17. krur / 小腿 / すね・下腿部を意味 / 「小」(既出)＋「腿」で合計12画。理解しやすい
18. vost / 尾 / しっぽ(尾)を意味 / 1文字でシンプル、やや画数はあるが常用字
19. huf / 蹄 / ひづめを指す / 単独1文字で「蹄」。やや画数(15)は多いが他に簡単な代替なし
20. gland / 腺 / 腺組織を示す最も一般的な字 / 1文字で機能的、医療用語にも必須
21. gangli / 神经节 / 神経節を指す標準用語 / 「神经」(既出見込み)＋「节」で転用範囲も広い
22. sfinkter / 括约肌 / 括約筋を意味する医学的表現 / 「括」＋「约」＋「肌」で比較的よく使われる用語
23. ingven / 腹股沟 / 鼠径部(いんぶ)を表す医学的表現 / 「腹」(腹部)＋「股」(もも)＋「沟」(溝)で連想しやすい
24. menton / 下巴 / あご(特に下あご)の口語的・一般的表現 / 「下」(既出)＋「巴」計7画で簡潔
25. laring / 喉头 / 喉頭・声帯付近を指す医学用語寄りの表現 / 「喉」＋「头」で直感的に「喉の頭部」
26. gorĝ / 喉咙 / のど全体を意味する最も一般的な言い方 / 「喉」(既出)＋「咙」で「のど」を広くカバー

faring / 咽 / 「咽頭(のど)」を表す字として簡潔 / 「咽頭」を2文字で書くより画数を減らせる。よく使われる部位名で認知度も比較的高い。

1. muskol / 肌肉 / 中国語で「筋肉」を最も自然に表す一般的な熟語 / 「肌(はだ)」と「肉」はどちらも頻出漢字で、学習コストも許容範囲。
2. spin / 脊 / 「背骨」「脊柱」を意味する中心字 / 1文字で“背骨”を示せるためシンプル。
3. vertebr / 椎骨 / 「脊椎を構成する骨(椎骨)」を明確に表せる / 「骨」を流用しており、椎(ちゅ椎)は医療文脈で脊椎を示す常用字。
4. artik / 关节 / 関節を表す標準的な簡体表記 / 「关」「节」はどちらも頻出の簡体字で、多方面に使われ学習コスト低め。
5. tenden / 腱 / 腱(けん)を表す最も直接的な単字 / やや画数は多いが標準的な医学用語で、混乱が少ない。
6. medol / 髓 / 「髄(骨髄等)」に相当する単字 / 「骨髓」とも書けるが、単字にして画数を抑えた。
7. ost / 骨 / 「骨」を表す基本字 / 以後さまざまな熟語で再利用する重要字。
8. skelet / 骨骼 / 「骨格」を表す標準的な表現 / 「骨」を使い回し、「骼」はやや新出だが“骨格”として広く通用。
9. rip / 肋骨 / 「あばら骨」を表す一般的な熟語 / 「骨」を流用し、「肋」は肋間などにも用いられる。
10. kartilag / 软骨 / 「軟骨」を最も一般的に示す表記 / 「骨」を流用しつつ「软」(柔らかい)も頻出字。
11. uln / 尺骨 / 尺骨を表す標準医学用語 / 「骨」を再利用、「尺」は計量などにも使われ学習コストは比較的低め。
12. kubut / 肘 / 「ひじ」を表す簡潔な単字 / 画数も少なく、部位名として直感的。
13. maleol / 踝骨 / 「くるぶし(踝)の骨」を示す / 「骨」との組合せで分かりやすい。踝(huái)はやや画数多めだが標準的。
14. humer / 肱骨 / 上腕骨を表す標準医学用語 / 「骨」を再利用し、「肱」は腕部を意味し分かりやすい。
15. tibi / 胫骨 / 「脛骨(すねの骨)」に対応 / 「骨」を再利用、「胫」はやや新出だが標準的な医学用字。
16. skapol / 肩胛骨 / 肩甲骨を示す代表的医学用語 / 「骨」を再利用し、肩(かた)＋胛(こう)で意味が明確。
17. kol / 颈 / 首を意味する簡体字 / 「脖」もあるが、医学的には「颈」のほうが馴染み深い。
18. nuk / 项 / うなじ(首の後ろ)を示す古来からの用法 / 現代中国語では「項目」の意もあるが、本義で「首筋」を指す。
19. ŝultr / 肩 / 肩を示す最も基本的な単字 / 画数も少なく、再利用可能性も高い。
20. koks / 髋 / ヒップ・股関節部(haunch/hip)を表す簡体字 / 「腰」との混同を避けるため区別。
21. lumb / 腰 / 腰(腰部・腰背部)を指す基本字 / 「髋」(ヒップ)と区別することで整合性が取りやすい。
22. krest / 冠 / (鳥の)とさかや“頂”のイメージ / 「鸡冠」とも書けるが、単字「冠」で画数と種類を節約。
23. krop / 嗉囊 / 鳥の「そ嚢」を示す標準的な表記 / どちらもやや画数多めだが、他の簡便な書き方がない専門用語。
24. faŭk / 颚 / (猛獣などの)大きな顎・口(あぎと)に近い表現 / 「下颚」「上颚」でも使う単字で“顎”の意が明確。
25. muzel / 吻 / 動物の鼻づら・口吻部(マズル)を表す生物学用語 /「キス」の意味もあるが、生物学では“snout, muzzle”。
26. rostr / 象鼻 / (象などの)鼻＝トランクを表す / 単に「鼻」だけでは普通の鼻と紛らわしいため「象鼻」を採用。

buŝ / 口 / 最も基本的な「口」の漢字で「口」を表現 / 画数が少なく、日本語・中国語双方に馴染み深い。頻出の偏旁としてもよく使われ学習コストが非常に低い。

1. naz / 鼻 / 鼻を直接表す代表的な漢字 / やや画数は多めだが、意味が明確で日本語話者にも通じやすい。
2. palat / 腭 / 口蓋を表す医学的に正確な単字 / 画数は多めだが、他に適当な簡字がなく専門用語としては標準的。
3. makzel / 颌 / 顎を表す簡体字（「顎」の簡体） / 「颚」よりも画数が少なく、顎を示す漢字として簡体字で一般的。
4. vang / 颊 / 「頰(ほお)」の簡体字 / やや複雑だが、ほお(頰)を示す標準的な簡体字。
5. umbilik / 脐 / 「臍(へそ)」の簡体字 / 画数も比較的少なく、日本語話者にも「臍」の簡体字と分かりやすい。
6. juk / 痒 / 「癢」の簡体字で「かゆい」 / 画数が減っており、意味も分かりやすい。
7. lentug / 雀斑 / そばかすを表す標準的な2文字熟語 / やや画数が多いが、実際に「freckles」を指す一般的表現。
8. pus / 脓 / 「膿」の簡体字 / 単字で膿を表し、そこまで画数も多くない。
9. absces / 脓肿 / 「膿瘍」を表す2文字熟語 / 「脓」を再利用しつつ「肿(はれ)」を組み合わせ、標準的な医学用語。
10. muk / 粘液 / 粘液を表す一般的な2文字熟語 / 「液」は後述の「唾液」とも共通し、学習コスト削減に有利。
11. saliv / 唾液 / 唾液を表す標準的な2文字熟語 / 「液」は上記「粘液」と共通のため再利用しやすい。
12. barbir / 理发师 / 理容師・床屋を意味する一般的表現 / 3文字だが中国語で最も通じやすく、職業名として定着。
13. peruk / 假发 / かつらを表す簡体熟語 / 「发」は他でも登場する髪関連の字で、学習コストを抑えやすい。
14. har / 毛 / 一本の毛や体毛などを幅広く示す基本字 / 画数が少なく、中国語・日本語ともに認知度が高い。
15. barb / 胡子 / あごひげ(口ひげ含む)を表す一般的表現 / 2文字熟語だが、どちらも比較的基本的な字で学習しやすい。
16. brov / 眉 / 眉毛を表す代表的な漢字 / 単字で明確に眉を指し、画数も少なく覚えやすい。
17. hirt / 竖毛 / 毛が逆立つことを直訳気味に表現（“毛が立つ”） / 一般会話表現ではないが、意味は通じやすい。既存の「毛」を再利用できる。
18. kalv / 秃 / はげ・坊主頭を表す簡体字 / 画数少なく、意味が明確。
19. bukl / 卷发 / 巻き毛・カールした髪を指す一般的表現 / 「发」を再利用することで学習コストを低減。
20. vil / 毛茸茸 / 「毛深い」「ふさふさした」「もじゃもじゃした」を指す形容表現 / 「毛」を再利用しつつ、やや字数は増えるが意味は正確。
21. lanug / 绒毛 / うぶ毛・産毛などの“柔らかい毛”を表す熟語 / 「毛」の再利用に加え「绒」も繊維・ダウン等で使われ比較的汎用性がある。
22. lard / 猪油 / ラードを指す最も直接的な2文字熟語 / 「猪」「油」は中国語で頻出のため、学習効果は高い。
23. ŝink / 火腿 / ハムを指す基本的な食材名称 / 「火」「腿」はいずれも使用頻度が高い漢字。
24. bifstek / 牛排 / ビフテキ、ステーキを表す一般的な表記 / 「牛」は肉用の動物、「排」は料理名などで頻出。
25. viand / 肉 / 食用肉全般を指す最もシンプルな字 / 画数も少なく、日本語話者にも馴染み深い。
26. karn / 肉 / 肉体・肉そのものを再び「肉」で対応 / 同じ字を再利用することで学習コストを大幅に抑えられる（区別は後述の上付き文字等で対処予定）。

trot

* + 提案: 小跑
  + 選定理由: 「小跑」は「(馬が)小走りする/速歩する」を表す際に使われる比較的一般的な表現。
  + 学習コスト: 2文字熟語だが、「小」(少画数)と「跑」(比較的よく使う「走る」系の字)の組み合わせなので、日本人・中国人ともに意味を推測しやすい。

1. galop
   * 提案: 驰
   * 選定理由: 「驰」(chí)は「疾走する・馳せる・(馬などが)駆ける」といった意味を持つ単字。比較的「ギャロップ」に近いニュアンスを担える。
   * 学習コスト: 1文字で画数も少なめ(6画)のため、負担が少ない。
2. ĉeval
   * 提案: 马
   * 選定理由: 「馬」の簡体字。エスペラントの「ĉevalo」=馬に直結しやすい。
   * 学習コスト: 最頻出漢字の1つであり、学習コストは非常に低い。
3. brid
   * 提案: 辔
   * 選定理由: 中国語で「辔」(pèi)は「馬のくつわ(轡)、手綱」の意味をもつ単字(※「马勒」「辔头」などもあるが、ここでは1文字の「辔」を採用)。
   * 学習コスト: 1文字とはいえややマイナーだが、「馬+関連用品」の文脈で覚えやすい。
4. karavan
   * 提案: 商队
   * 選定理由: 「隊商／キャラバン」を意味する一般的表現が「商队」(shāngduì)。「商」は商人・交易、「队」は隊列・グループの意。
   * 学習コスト: 2文字熟語だが、どちらも非常に高頻度の漢字であり、日本人も「商」「隊」の意味を推測しやすい。
5. omnibus
   * 提案: 马车
   * 選定理由: 本来は「乗合馬車」だが、簡潔さを重視して「马车」(馬車)を採用。特に古い時代の「公共馬車」を想起させる語。
   * 学習コスト: 「马」は既出、「车」は中国語の「車」の簡体字。いずれも基礎的で学びやすい。
6. stal
   * 提案: 马房
   * 選定理由: 「馬屋」「厩舎」にあたる表現。中国語では「马房」(mǎfáng)の方が「马厩」より口語的・日常的。
   * 学習コスト: 2文字だが、「马」は既出、「房」も常用字。
7. greg
   * 提案: 畜群
   * 選定理由: 「家畜の群れ」＝「畜群」(xùqún)が比較的直接的。ほかに「兽群」などもあるが、家畜を強調するなら「畜」を採用。
   * 学習コスト: 2文字。やや画数は多いが、動物関連語根で「畜」は他にも応用可(「家畜」など)。
8. kat
   * 提案: 猫
   * 選定理由: 中国語でも日本語でももっとも基本的な「猫」そのもの。
   * 学習コスト: 単字かつ頻出なので習得しやすい。
9. hund
   * 提案: 狗
   * 選定理由: 犬を意味する最も基本的な中国語単字。
   * 学習コスト: 日常でよく使われる字の1つ。
10. bubal
    * 提案: 水牛
    * 選定理由: 「水牛」(shuǐniú)はアジアで一般的な水牛を指す語。
    * 学習コスト: 2文字だが、「水」「牛」ともに基礎的で画数も少ない。
11. bov
    * 提案: 牛
    * 選定理由: 「牛」(niú)はウシ全般を指す最基本単字。
    * 学習コスト: 1文字で非常に初級レベル。
12. pork
    * 提案: 猪
    * 選定理由: 「豚」を表す最も一般的な中国語単字(zhū)。
    * 学習コスト: 基本的な動物名なので学びやすい。
13. apr
    * 提案: 野猪
    * 選定理由: 「野猪」(yězhū)はイノシシの意味。
    * 学習コスト: 「猪」は既出、「野」も比較的頻度が高いので妥当。
14. ŝaf
    * 提案: 绵羊
    * 選定理由: 「绵羊」(miányáng)は「ヒツジ(特に羊毛をとる種類)」の意味。「羊」単字だと山羊など全般を含むため区別。
    * 学習コスト: 2文字だが、「绵」「羊」はいずれも動物関連表現で応用可能。
15. kapr
    * 提案: 山羊
    * 選定理由: 「山羊」(shānyáng)はヤギ全般(特に山羊)を指す最も一般的な表現。
    * 学習コスト: 「山」は少画数、「羊」は既出のため取り組みやすい。
16. urs
    * 提案: 熊
    * 選定理由: 「熊」(xióng)はクマの意味。
    * 学習コスト: 1文字でわかりやすい。
17. cerv
    * 提案: 鹿
    * 選定理由: 「鹿」(lù)はシカ類一般を示す基本単字。
    * 学習コスト: 単字であり、中国語でもよく使われる。
18. lup
    * 提案: 狼
    * 選定理由: 「狼」(láng)はオオカミの意味。
    * 学習コスト: 1文字で明確。
19. tigr
    * 提案: 虎
    * 選定理由: 「虎」(hǔ)はトラを指す最も基本的な単字。
    * 学習コスト: 比較的画数が少ない常用字。
20. pelikan
    * 提案: 鹈鹕
    * 選定理由: 「ペリカン」は現代中国語で通常「鹈鹕」(tíhú)と書く。
    * 学習コスト: 2文字ともに鳥偏(鸟)由来でやや画数が多い。やむを得ず標準名を採用。
21. feniks
    * 提案: 凤凰
    * 選定理由: 中国語の「凤凰」(fènghuáng)は神話上の鳥で「フェニックス」的な意味にも相当する。
    * 学習コスト: 2文字だが、どちらも簡体字で画数は比較的少ない(各4画)。
22. hiskiam
    * 提案: 莨菪
    * 選定理由: 「ヒヨス」は中国語で「莨菪」(làngdàng)や「杯莨菪」と呼ぶ。
    * 学習コスト: 生薬・植物名で画数も多め。専門用語のため、必要なら「未対応」でも可。
23. hien
    * 提案: 鬣狗
    * 選定理由: 「ハイエナ」は中国語で「鬣狗」(liègǒu)が一般的。
    * 学習コスト: 2文字。「狗」は既出だが「鬣」がやや画数多め。ただし標準名称。
24. fringel
    * 提案: 金雀
    * 選定理由: マヒワ(英:siskin)に対応する厳密な学名表記は「欧金翅雀」など複数あるが、簡略化の意図で「金雀」(jīnquè)を仮称的に採用。
    * 学習コスト: 2文字。実際の鳥種正確性には多少ズレがあるかもしれないが、学習負担軽減を優先。
25. kanaben
    * 提案: 朱顶雀
    * 選定理由: ベニヒワ(英:common redpoll)は「朱顶雀」(zhūdǐngquè)などと呼ぶことが多い。
    * 学習コスト: 3文字だが、鳥名としては標準的表現。専門用語のためやや難度は高い。
26. sup
    * 提案: 汤
    * 選定理由: 中国語で「スープ」は「汤」(tāng)。
    * 学習コスト: 1文字。非常によく使われる基本単語。

sirop / 糖浆 /

* + 選定理由: 「糖浆」はシロップの意味として中国語で一般的。
  + 学習コスト: 「糖」「浆」はどちらも比較的よく使われる常用字で、今後“糖(甘い/砂糖)”や“浆(どろどろした液体)”の派生語にも転用可能。

1. salat / 沙拉 /
   * 選定理由: 「沙拉」はサラダの音訳としてもっとも一般的な表記。
   * 学習コスト: 「沙」「拉」はともに頻度が高く、日本語話者にも外来語としてのイメージが比較的つかみやすい。
2. saŭc / 酱 /
   * 選定理由: ソース・調味料全般を示す「酱」は中国語で「～ソース」の意を持つ代表的単語。
   * 学習コスト: 1文字で完結。やや画数は多め(13画)だが、中国語での汎用性が高い。
3. kolbas / 香肠 /
   * 選定理由: ソーセージは中国語で「香肠」が一般的(直訳で「香りの腸」)。
   * 学習コスト: 「香」「肠」は常用字。「香」は“かおり”の意味をもつため他への転用も期待できる。
4. sofi / 索菲 /
   * 選定理由: 女性名「ソフィア」の一部を音訳する際によく使われる組み合わせ(「索菲亚」など)。
   * 学習コスト: 「索」「菲」はいずれも人名や外来語表記で比較的汎用性がある。
5. seraf / 炽天使 /
   * 選定理由: 「セラフィム(熾天使)」に対応する中国語神学用語が「炽天使」。
   * 学習コスト: 合計3文字だが、神学・宗教分野では一般的表記。画数はそこそこあるが他の天使階級にも「天」「使」は転用しやすい。
6. sofist / 诡辩家 /
   * 選定理由: ソフィスト(詭弁家)に対応。中国語で「诡辩家」が定訳。
   * 学習コスト: 3文字。「诡」「辩」「家」はいずれも常用。今後「辩」(弁論)などは他用例に転用可能。
7. sifon / 虹吸管 /
   * 選定理由: サイフォンの中国語表記として「虹吸管」が一般的。
   * 学習コスト: 3文字だが、「虹」「吸」「管」はいずれも頻出する要素なので転用はしやすい。
8. safir / 蓝宝石 /
   * 選定理由: サファイアの定訳が「蓝宝石」(青い宝石)。
   * 学習コスト: 3文字だが、「蓝(青色)」「宝(宝物)」「石(石・鉱物)」はいずれも汎用性が高い。
9. safran / 藏红花 /

* 選定理由: サフランは中国語で「藏红花」(チベット由来の赤い花)が一般的。
* 学習コスト: 「藏」「红」「花」は日常語にもよく登場するため、学習コストは比較的抑えられる。

1. sagu / 西米 /

* 選定理由: サゴ粉(タピオカ状のもの)は中国語で「西米」と呼ぶのが一般的。
* 学習コスト: 2文字とも常用で単純。「西」「米」は他への転用もしやすい(西洋～、米=米/粒など)。

1. samovar / 茶炊 /

* 選定理由: ロシア式湯沸かし器を中国語では「茶炊」とも呼ぶ(やや専門的だが)。
* 学習コスト: 2文字。どちらも基礎的な漢字で、料理器具や茶に関連する語彙に転用可。

1. puding / 布丁 /

* 選定理由: プディングは中国語で「布丁」が広く定着している音訳表記。
* 学習コスト: 2文字のみ。日本でも「プリン」の当て字として有名で学習しやすい。

1. fronton / 山花 /

* 選定理由: 建築用語ペディメント(破風・三角破風)を「山花」と呼ぶ場合がある。
* 学習コスト: 2文字で比較的画数も少ない。建築系用語として他の屋根周辺の語にも応用できる可能性。

1. pepsin / 胃蛋白酶 /

* 選定理由: ペプシンは中国語で「胃蛋白酶」が一般的(文字通り“胃の蛋白質分解酶”)。
* 学習コスト: 4文字だが専門用語として定訳。「胃」「蛋」「白」「酶」は他の化学・生物用語にも転用可能。

1. pfenig / 芬尼 /

* 選定理由: ドイツの旧補助通貨Pfennigの中国語表記は「芬尼」の音訳が多い。
* 学習コスト: 2文字ながらややマイナー通貨表記。「芬」は音訳で頻出、「尼」は人名や地名にもよく出る。

1. penc / 便士 /

* 選定理由: ペンス(イギリスの補助通貨)は「便士」が定訳。
* 学習コスト: 2文字とも常用漢字圏で比較的なじみがあり、他の貨幣関連にも転用可(「士」は職業・身分を表す語尾にもなりやすい)。

1. fusten / 粗斜纹棉布 /

* 選定理由: ファスチアン(綿の一種)は中国語で「粗斜纹棉布」として説明されることが多い。
* 学習コスト: 5文字とやや長いが、すべて布地や織物を説明する常用要素(粗/斜/纹/棉/布)なので他の織物関連語彙にも流用可能。

1. pistak / 开心果 /

* 選定理由: ピスタチオは中国語で「开心果」が一般的(“食べると楽しい果実”の意)。
* 学習コスト: 3文字。「开心」「果」ともに非常に頻度が高く学びやすい。

1. mastik / 腻子 /

* 選定理由: 建築などで穴埋めに使う“パテ/マスティック”を中国語では「腻子」が近い(一般的に“下地材/パテ”を指す)。
* 学習コスト: 2文字のみ。どちらも常用で、DIY・建築用語としては比較的取り入れやすい。

1. patos / 情感 /

* 選定理由: パトス(感情的訴求、熱情・哀感など)を総合的に表すと「情感」が近い。
* 学習コスト: 2文字でいずれも感情を表す基礎語。「情」は応用範囲が広い。

1. piŝt / 活塞 /

* 選定理由: ピストンの中国語標準訳は「活塞」。
* 学習コスト: 2文字。「活」「塞」は他の工業用語や地名(塞=とりで)にも転用可能。

1. punĉ / 宾治 /

* 選定理由: ポンス(パンチ)飲料は中国語で「宾治」という音訳がある(フルーツポンチ含む)。
* 学習コスト: 2文字でそこまで画数も多くない。「宾」は“客・来客”などでもよく出現。

1. pistol / 手枪 /

* 選定理由: ピストルは中国語で「手枪」が定番(直訳すると“手持ち銃”)。
* 学習コスト: 2文字のみ。「手」「枪」はそれぞれ他の武器用語や動作関連用語に応用可。

1. piastr / 皮阿斯特 /

* 選定理由: ピアストル(中東・アフリカ等で使われる通貨)は「皮阿斯特」の音訳が多い。
* 学習コスト: 4文字とやや多めだが、通貨の音訳としては標準的。

1. gutaperk / 古塔胶 /

* 選定理由: グタペルカ(gutta-percha)は中国語で「古塔胶」と呼ぶ例がある(音訳＋“ゴム”の意)。
* 学習コスト: 3文字。「胶」は“接着剤”や“ゴム”を表す常用字で、学習の汎用性は高め。

1. kopek / 戈比 /

* 選定理由: コペイカ(ロシアの補助通貨)は中国語で「戈比」が一般的。
* 学習コスト: 2文字だが、やや専門用語(ロシア通貨)。ただし「戈」は武器を示す部首としても頻出。

tapiok

* + 提案: 木薯
  + 理由: タピオカの原料「キャッサバ」は中国語で「木薯」と表記するのが一般的。
  + 学習コスト: 「木」(4画) + 「薯」(15画) でやや多画数だが、植物名として比較的広く知られる。

1. lupol
   * 提案: 酒花
   * 理由: ホップ（ビールなどの原料）は中国語で「啤酒花」や「酒花」「蛇麻草」などと呼ばれるが、「酒花」の方が画数がやや少ない。
   * 学習コスト: 「酒」(10画) + 「花」(7画)。二文字熟語で意味も取りやすい。
2. hisop
   * 提案: 牛膝草
   * 理由: ヒソップを指す中国語表現の一つ。必ずしも非常に一般的ではないが、資料によっては「牛膝草」と表記される。
   * 学習コスト: 「牛」(4画) + 「膝」(15画) + 「草」(9画) で合計やや多め。ただし植物名としてやむを得ない。
3. anagal
   * 提案: 未対応
   * 理由: ルリハコベ（pimpernel）に対応する中国語表記が一般的でなく、画数の多い表記（例:「琉璃繁缕」など）しか確認できないため。
   * 学習コスト: 割当候補が複雑かつ一般的でないので今回は「未対応」とする。
4. tulip
   * 提案: 郁金香
   * 理由: チューリップの中国語名として定着している。日本人にも「郁金香(ユッキンコウ)」という表記は比較的知られる。
   * 学習コスト: 3文字だが、中国語名として代表的。
5. leontod
   * 提案: 蒲公英
   * 理由: タンポポの中国語名として最も一般的な表記。
   * 学習コスト: 「蒲」(8画) + 「公」(4画) + 「英」(8画)。日本人にも「蒲公英＝たんぽぽ」として割と有名。
6. opal
   * 提案: 欧泊
   * 理由: オパールは中国で「欧泊」と書かれる場合が多い（「蛋白石」とも呼ばれるが、画数多め）。
   * 学習コスト: 「欧」(7画) + 「泊」(8画)。比較的シンプル。
7. topaz
   * 提案: 黄玉
   * 理由: トパーズの中国語名として「黄玉」が広く使われる（他に「托帕石」などもある）。
   * 学習コスト: 「黄」(11画) + 「玉」(5画)。比較的わかりやすい。
8. papirus
   * 提案: 纸莎草
   * 理由: パピルス(紙の原料となる植物) は中国語で「纸莎草」が一般的。
   * 学習コスト: 「纸」(7画) + 「莎」(10画) + 「草」(9画) でやや多いが、中国語圏でも通じやすい固有名。
9. petrosel

* 提案: 欧芹
* 理由: パセリは中国語で「欧芹」と呼ばれる（「香芹」は別物、また「香菜」はパクチー/コリアンダー）。
* 学習コスト: 「欧」(7画) + 「芹」(7画)。二文字で済みシンプル。

1. paĉul

* 提案: 广藿香
* 理由: パチョリを示す標準的な漢名。「藿」がやや画数多いが、他に広く定着した代替表記はない。
* 学習コスト: 「广」(3画) + 「藿」(17画) + 「香」(9画)。合計は多めだが専門用語なのでやむを得ない。

1. asparag

* 提案: 芦笋
* 理由: アスパラガスの中国語名として一般的。
* 学習コスト: 「芦」(7画) + 「笋」(10画)。比較的短い。

1. pastinak

* 提案: 欧防风
* 理由: パースニップは中国語で「欧洲防风」などと呼ばれるが、より短い「欧防风」としても通じる。
* 学習コスト: 「欧」(7画) + 「防」(6画) + 「风」(4画)。3文字だが、他の“欧○○”系と合わせやすい。

1. lod

* 提案: 半盎司
* 理由: ロット(lot)は「半オンス」程度の意味なので、「半盎司」と表記すれば単位として分かりやすい。
* 学習コスト: 「半」(5画) + 「盎」(8画) + 「司」(5画)。合計は多いが、オンス関係の単位として一括学習可能。

1. unc

* 提案: 盎司
* 理由: オンス(ounce)を示す中国語表記として定着。
* 学習コスト: 「盎」(8画) + 「司」(5画)。上記(14)とも関連し、同じ要素を使い回せる。

1. litr

* 提案: 升
* 理由: リットルを簡体字で短く示すなら「升」が一般的（古来の一升との混同はあるが、SI単位としても認識される）。
* 学習コスト: 4画でシンプル。

1. singular

* 提案: 单数
* 理由: 中国語で「単数」は「单数」と書くのが一般的。
* 学習コスト: 「单」(8画) + 「数」(13画)。文法用語としてまとまっている。

1. rism

* 提案: 令
* 理由: 紙の「連(れん)」に近い中国語の数量単位として「令」が使われる場合がある。完全一致ではないが「令纸=1令(500枚)」等の用例も。
* 学習コスト: 5画とシンプル。

1. verst

* 提案: 俄里
* 理由: ロシアの距離単位ベルスタを中国語で意訳すると「俄(ロシア)の里(距離単位)」の形が分かりやすい。
* 学習コスト: 「俄」(9画) + 「里」(7画) =16画。ロシア由来の単位であることも把握しやすい。

1. buŝel

* 提案: 蒲式耳
* 理由: ブッシェルの音訳として最も定着している表記。
* 学習コスト: 「蒲」(8画) + 「式」(6画) + 「耳」(6画) =20画。単位名としてはやむを得ない。

1. fut

* 提案: 英尺
* 理由: フィート(foot)は「英フィート」の意味で「英尺」と書くのが一般的。
* 学習コスト: 「英」(8画) + 「尺」(4画)=12画。ポンド・ヤードなど「英○○」と対応しやすい。

1. stof

* 提案: 未対応
* 理由: 「シュトフ(Stof)」という単位が一般的でなく、適切な簡体字表記を見出しにくい。
* 学習コスト: 無理にあてはめず「未対応」とする。

1. kilogram

* 提案: 公斤
* 理由: 「キログラム」は中国では「公斤」と呼ぶのが日常的。
* 学習コスト: 「公」(4画) + 「斤」(4画)=8画。簡潔で覚えやすい。

1. gram

* 提案: 克
* 理由: グラム(g)に対応する漢字として中国語では「克」が広く使われる。
* 学習コスト: 7画のみ。単位として定着。

1. funt

* 提案: 磅
* 理由: ポンドを示す場合、中国語では「磅」が一般的。
* 学習コスト: 10画。重量や金額の単位として馴染みがある。

1. tun

* 提案: 吨
* 理由: トン(ton)は中国語で「吨」を使う（繁体字は「噸」）。
* 学習コスト: 7画。国際的に通用する重量単位。

1. hektar

* 提案: 公顷
* 理由: ヘクタールの中国語表記として「公顷」が定番。
* 学習コスト: 「公」(4画) + 「顷」(8画)=12画。すでに「公」は他単位と使い回しが可能。

ŭat

* + 提案: 瓦
  + 理由: 中国語で「ワット(watt)」を指すとき、「瓦特」を略して「瓦」を単位表記として使うことが多い。
  + 学習コスト: 「瓦」は4画で比較的簡単。日本語でも「瓦」はなじみのある漢字なので混乱は少ない。

1. karat
   * 提案: 克拉
   * 理由: 「カラット」は中国語で「克拉(kèlā)」と音訳されるのが一般的。
   * 学習コスト: 「克」「拉」はどちらも比較的よく使われる常用字。今後ほかの外来語にも転用しやすい。
2. kozak
   * 提案: 哥萨克
   * 理由: 「コサック」は中国語で「哥萨克(gēsàkè)」と表記されるのが通例。音訳としても最も認知度が高い。
   * 学習コスト: 3文字だが、それぞれ常用頻度は比較的高め（「哥」「萨」「克」）。他の外来語にも応用可能。
3. kaka
   * 提案: 可可
   * 理由: 「ココア(cocoa)」を中国語では「可可(kěkě)」と音訳する。
   * 学習コスト: どちらも画数が5画で、常用の簡体字。「可」の重複使用はむしろ歓迎。
4. koaks
   * 提案: 焦炭
   * 理由: 「コークス(coke)」＝「焦炭(jiāotàn)」。中国語では主にこの2文字で表記。
   * 学習コスト: やや画数は多め（「焦」12画、「炭」9画）だが、コークスの標準的訳語。
5. blat
   * 提案: 蟑螂
   * 理由: 「ゴキブリ」は中国語で「蟑螂(zhāngláng)」が一般的。
   * 学習コスト: 2文字とも画数は多めだが、ゴキブリを示す標準的名称。1文字での置き換えはほぼ無い。
6. tindr
   * 提案: 火种
   * 理由: 「ほくち」「火口」「火種」の意味合い。中国語では「火种(huǒzhǒng)」が分かりやすい。
   * 学習コスト: 「火」は4画、「种」は9画でやや多いが、両方とも非常に使用頻度が高い字。
7. kork
   * 提案: 软木
   * 理由: 「コルク」素材を中国語では「软木(ruǎnmù)」と呼ぶのが一般的。
   * 学習コスト: 「软」は8画、「木」は4画。どちらも常用字で再利用しやすい。
8. kran
   * 提案: 龙头
   * 理由: 「コック(栓)」「蛇口」「バルブ」の意味で、中国語の口語では「龙头(lóngtóu)」(特に水龙头)がよく使われる。
   * 学習コスト: 「龙」は5画、「头」も5画。どちらも基本語彙。
9. mazurk

* 提案: 马祖卡
* 理由: 「マズルカ(mazurka)」は中国語では音訳で「马祖卡(mǎzǔkǎ)」と表記されることがある。
* 学習コスト: 3文字だが、いずれも比較的よく目にする常用字や部首（「马」「祖」「卡」）。

1. gazel

* 提案: 羚羊
* 理由: 「ガゼル」は細かく分類すれば「瞪羚」などもあるが、「羚羊(língyáng)」と総称することが多い。
* 学習コスト: 2文字で、どちらもそれなりによく使う。画数もそれほど多くはない。

1. zizel

* 提案: 地松鼠
* 理由: 「ジゼル」はスースリク(suslik)の意。中国語で“地松鼠(dìsōngshǔ)”(地上棲のリス類)と呼ばれる場合がある。
* 学習コスト: 3文字だが、「地」「松」「鼠」はいずれも基本的な漢字。総合的には学習しやすい部類。

1. ŝarad

* 提案: 字谜
* 理由: 「字謎(charade)」の直訳。中国語では「字谜(zìmí)」が一般的表現。
* 学習コスト: 「字」は6画、「谜」は10画。常用語としての認知度は高い。

1. fars

* 提案: 闹剧
* 理由: 「笑劇」「茶番劇」に相当する語。中国語で「farce」は「闹剧(nàojù)」。
* 学習コスト: 「闹」5画、「剧」6画と比較的少ない。

1. skerc

* 提案: 诙谐曲
* 理由: 「スケルツォ(scherzo)」は楽譜上で「诙谐曲(huīxiéqǔ)」と書かれるのが一般的。
* 学習コスト: 3文字はいずれも日常で見かける漢字ではあるが、やや画数は多め。ただし音訳よりは意味が伝わりやすい。

1. citr

* 提案: 齐特琴
* 理由: 「チター(zither)」を中国語で音と意味を合わせた表記の一例。「齐特琴(qítèqín)」。
* 学習コスト: 「齐」6画、「特」10画、「琴」12画。合計は多めだが、いずれも比較的汎用性あり(「琴」は楽器全般に転用しやすい)。

1. vist

* 提案: 惠斯特
* 理由: 「ホイスト(whist)」の一般的な音訳例。「惠斯特(huìsītè)」。
* 学習コスト: 3文字とも外来語でよく使われる部首（「惠」「斯」「特」）。画数は多少多いが汎用性は高い。

1. gamaŝ

* 提案: 绑腿
* 理由: 「ゲートル(gaiter)」を中国語では「绑腿(bǎngtuǐ)」「护腿」などと言うが、「绑腿」の方がよりゲートル的。
* 学習コスト: 2文字とも日常的に見る漢字。画数はやや多めだが常用。

1. georg

* 提案: 乔治
* 理由: 「ゲオルグ(George)」は中国語で「乔治(qiáozhì)」と表記されるのが定番。
* 学習コスト: 2文字とも名前の音訳で頻出。「乔」は6画、「治」は8画。

1. jaguar

* 提案: 美洲虎
* 理由: 「ジャガー(動物)」は中国語で「美洲虎(měizhōuhǔ)」。車ブランドだと「捷豹」だが、動物としてはこちら。
* 学習コスト: 3文字いずれも単独で頻出。「美」「洲」「虎」は初級レベルの漢字。

1. gaz

* 提案: 纱布
* 理由: 「ガーゼ(gauze)」は中国語で「纱布(shābù)」がもっとも代表的。
* 学習コスト: 「纱」7画、「布」5画。医療・繊維系でも頻用。

1. zigzag

* 提案: 之字形
* 理由: 「ジグザグ」は中国語で「之字形(zhīzìxíng)」が定訳。
* 学習コスト: 3文字とも基本的な字で、意味も取りやすい。

1. flag

* 提案: 旗
* 理由: 「旗(banner, flag)」そのもの。中国語でも「旗(qí)」がシンプルで共通概念。
* 学習コスト: 14画とやや多いが、単独1文字で「旗」を表せるのは利点。

1. standard

* 提案: 旗
* 理由: 「(国旗・軍旗などの)旗」を特に指す場合も結局「旗(qí)」で十分。実際は「旗帜」などの表現もあるが、簡単さを優先。
* 学習コスト: 「flag」と同じく再利用(同一漢字)により学習負担を減らせる。

1. emblem

* 提案: 标志
* 理由: 「表徴」「ロゴ」「エンブレム」的な意味は中国語で「标志(biāozhì)」が代表的。
* 学習コスト: 「标」9画、「志」7画で16画相当だが、日常的にも非常に使用頻度が高い。

1. insign

* 提案: 徽章
* 理由: 「記章」「徽章」「バッジ」に相当する一般語。「徽章(huīzhāng)」。
* 学習コスト: やや画数多め（「徽」15画、「章」11画）だが「徽」は他の「徽标」等にも転用される。

1. blazon

* 提案: 纹章
* 理由: 「紋章」「エンブレム」「家紋」のような概念。中国語では「纹章(wénzhāng)」や「徽章」とも。ここでは“紋”を重視して「纹章」。
* 学習コスト: 「纹」7画、「章」11画。ある程度まとまった意義をもつ表現。

deviz / 铭 /

* + 選定理由: 「座右铭(座右の銘)」の「铭」を簡略化して単独使用。日本語の「銘」とほぼ同義で「銘刻する」「心に刻む」といったニュアンスを含み、“モットー”としても使いやすい。
  + 学習コスト: 偏旁「钅(かねへん)」+「名」の組み合わせ。後述の「钩(鉤)」「链(鎖)」「锚(錨)」などの金偏を再利用できるため、一度「钅」を学べば応用が利く。

1. signal / 信号 /
   * 選定理由: 中国語でも日本語でも「信号」で意味が通じ、交通信号機などの“シグナル”全般を連想しやすい。
   * 学習コスト: 「信」「号」はともに初級～中級で頻出。既習漢字との組み合わせで覚えやすい。
2. sign / 符号 /
   * 選定理由: “符号”“サイン”“記号”などの意味。日本語・中国語ともに「符号」は「シンボル・記号」を指すのに広く使われる。
   * 学習コスト: 「符」は竹冠(⺮)と付属要素との組み合わせで少し画数はあるが、「号」はすでに上の「信号」と同じ字を再利用。
3. simbol / 象征 /
   * 選定理由: “象徴”“シンボル”を表す標準的な中国語。日本語の「象徴」とも対応し、抽象的な“シンボル”を表現しやすい。
   * 学習コスト: 「象」「征」はやや画数が多めだが、ともに非常に頻度の高い漢字。「征」は他の熟語（征服など）にも応用可能。
4. mark / 记号 /
   * 選定理由: しるし・マークを意味する。中国語でも「记号(記号)」は“目印”や“符号”に近い語感で、分かりやすい。
   * 学習コスト: 「记(記の簡体字)」「号」はすでに他の単語でも出現しており重複利用がしやすい。
5. stamp / 印 /
   * 選定理由: 郵便の“切手”ではなく「押すスタンプ」「印を付ける」イメージに近いので、「印」1文字を採用。「印记(印記)」でもよいが、短さ優先で単独使用。
   * 学習コスト: 「印」は画数も6画と比較的少なく、学びやすい。
6. buton / 纽扣 /
   * 選定理由: 服のボタン(縫い付けるボタン)は中国語で「纽扣」が標準。日本語圏でも「ボタン＝纽扣」として連想しやすい。
   * 学習コスト: 「纽」は糸偏+丑(または紐の旧字)で7～8画程度、「扣」は7画。両方とも部首や構成要素の再利用がある程度見込める。
7. brems / 刹车 /
   * 選定理由: 車や機械の“ブレーキ”は口語的に「刹车」が最も一般的。「制动」もあるが、やや書面語的なので「刹车」を優先。
   * 学習コスト: 「刹」は少し特殊だが、仏刹(寺院)などで見かける漢字。「车(車の簡体字)」は頻出で覚えやすい。
8. meĉ / 灯芯 /
   * 選定理由: “灯心”“灯芯”はどちらも灯火の芯を指すが、簡体字では通常「灯芯」。
   * 学習コスト: 「灯」は火偏+丁(4画)で計6画と少なめ。「芯」(艹+心)も基本的な組み合わせ。
9. broĉ / 胸针 /

* 選定理由: ブローチや胸に付ける飾りは中国語で「胸针」が一般的。
* 学習コスト: 「胸」は月(肉月)偏の常用字、「针」は金偏+十の組み合わせ(「钅+针」ではなく簡体字の「针」単独)で簡潔。

1. bracelet / 手环 /

* 選定理由: “腕輪”に対応する中国語としては「手镯」があるが、「镯」は画数がやや多い。よりシンプルな「手环」も“ブレスレット”全般を指せる。
* 学習コスト: 「手」は最基本の漢字、「环」は金属製の輪も指し、再利用可能性あり。

1. buk / 带扣 /

* 選定理由: 服やカバン等の“バックル”に相当。中国語では「带扣」が分かりやすい(“ベルトの留め具”含む)。
* 学習コスト: 「带」は今後“帯(ゾーン、腰帯)”としても再利用、「扣」はすでに「纽扣」で登場済み。

1. bandaĝ / 绷带 /

* 選定理由: “包帯”に近い意味で、中国語では「绷带」が標準。
* 学習コスト: 「绷」は糸偏で、「带」は前項などでも使われている漢字で使い回しOK。

1. zon / 带 /

* 選定理由: “帯”や“ベルト”の基本概念なら、簡体字で「带」1文字でも通じる。「腰带」としても良いが、より簡潔に。
* 学習コスト: すでに他の語根（kravat 等）でも「带」を用いる予定なので再利用しやすい。

1. kravat / 领带 /

* 選定理由: “ネクタイ”の定番訳。
* 学習コスト: 「领」は頁(おおがい)偏の5画、「带」は再利用済み。

1. rimen / 皮带 /

* 選定理由: 革紐・皮紐など“レザーの紐・ストラップ”は中国語で「皮带」の場合が多い。
* 学習コスト: 「皮」「带」ともに常用で、後者は再利用可。

1. maŝ / 网 /

* 選定理由: “編目”“網目”のように“メッシュ”を連想する語根なら、シンプルに「网」(簡体字)が最適。
* 学習コスト: 旧字の「網」より画数が大幅に減り(4画)、非漢字圏にも覚えやすい。

1. lig / 结 /

* 選定理由: “結ぶ”“連結する”の動詞感覚には「结」が自然。日本語の「結ぶ」に相当。
* 学習コスト: 「结」は糸偏+吉の9画。のちに「結び目(nod)」でも再利用予定。

1. lig## / 联盟 /

* 選定理由: “連盟”“リーグ”“同盟”の名詞として、動詞の「lig(结)」とは別に「联盟」を用いる。
* 学習コスト: 「联」(耳+车)と「盟」は頻出度はそこそこ高いが、概念が広いので応用しやすい。

1. ĉen / 链 /

* 選定理由: “鎖”“チェーン”にあたる漢字の簡体形。
* 学習コスト: 金偏+連系部品。すでに金偏は他の単語(钩, 铭, など)と共有可能。

1. kroĉ / 挂 /

* 選定理由: “ひっ掛ける”“掛ける”動作を表すなら「挂」。同じ“フック”でも「hok＝钩」を魚釣りなどの“鉤”と差別化したい。
* 学習コスト: 「挂」は手偏+圭の9画ほど。日常でも“掛ける”意味で使用頻度は高め。

1. katen / 镣铐 /

* 選定理由: 手かせ・足かせ・枷鎖・拘束具全般を表す定番表現。「手铐(手錠)」だけでは足枷が含まれないため「镣铐」が無難。
* 学習コスト: どちらも金偏(钅)を含むため、すでに学習済みの偏旁と重複。ただし画数はやや多め。

1. ankr / 锚 /

* 選定理由: “錨(いかり)”を意味する単漢字。「锚」は金偏(钅)+ 毛で8画ほど。
* 学習コスト: 金偏なので再利用範囲内。比較的コンパクト。

1. vinkt / 铆钉 /

* 選定理由: “留め金”“鋲(びょう)”“リベット”に相当し、中国語では「铆钉」が一般的。
* 学習コスト: いずれも金偏で統一。「铆」(8画) +「钉」(8画)と少し画数はあるが、どちらも再利用しやすい部首構成。

1. hok / 钩 /

* 選定理由: “鉤”“フック”としては最も直接的。魚釣りの“釣り針”イメージにも近い。
* 学習コスト: すでに金偏の再利用。「钩」は7画と比較的少なめ。

1. nod / 结 /

* 選定理由: “結び目”“ノット”“ノード”なので、動詞「lig」と同じ「结」を再利用。
* 学習コスト: 重複割当OKとのことなので、同一漢字をそのまま使い回し、学習負担を下げる。

1. kondiĉ / 条件 /

* 選定理由: “条件”“条款”“必要な前提”という意味で、中国語・日本語ともに「条件」でよく通じる。
* 学習コスト: 「条」と「件」は常用漢字で、ほかにも「条约(条約)」「事件」など多方面に応用可。

1. kondicional / 条件 / 文法的な条件法を表す際に最も一般的な語 / 単字よりも意味が分かりやすい2字熟語で、しかも「条」「件」は汎用性が高い
2. solid / 固 / 「固体」「固い」など、日中双方で“固”が「堅固・固体」のイメージを持つ / 一文字でシンプル
3. fiks / 固定 / 「fix」の意味に直結する常用語 / 「固」を再利用し、新出の「定」も今後さまざまな語根に応用可能
4. fiks## / 固定 / (を)固定する動作も同じ「固定」で表現可能 / 同上（重複使用で学習コスト削減）
5. metropol / 都市 / 「都」と「市」の組み合わせで“大都市”を直感的に表す / 後に「市」を単独使用するため、ここで「都市」を提示
6. komun/um## / 社区 / 「コミューン」「自治体」に相当する現代中国語で一般的な表現 / 2文字だが「区」は後述の「地区」にも流用
7. urb / 市 / 「市(城市)」を最短かつ直感的に示す / 既に「都市」に含まれる「市」を単独再利用
8. civit / 自治市 / 自治都市の概念を最も直接に表す / 「市」を再利用しつつ「自治」(自・治)は他の行政用語でも応用可能
9. land / 国 / 「国」は最もシンプルな“国・国家”のイメージ / 一文字で学習コスト低
10. ŝtat / 国家 / 政治的な“ステート”の意味合いを込めるなら「国家」が自然 / 「国」を再利用し「家」も頻出文字
11. regn / 国 / 主権国家・王国などの広義の“国家” / 「land」と同じく「国」を再利用し学習コスト節約
12. respublik / 共和国 / 最も標準的な訳語 / 「共」「和」「国」で構成され、うち「国」は再利用
13. federaci / 联邦 / 「連合(連邦)政府」の定訳 / 「联」「邦」は後述の「邦联」でも再利用可
14. konfederaci / 邦联 / “国家連合(=confederation)”の定訳 / 「邦」「联」を再利用
15. mond / 世界 / 最も日中で通じやすい“世界” / 「世」「界」は頻出度高く学習しやすい
16. cirkonstanc / 情况 / 周囲の事情や状況を示す際の一般的な表現 / 「情」「况」は次項以降の状況系語にも応用可
17. medi / 环境 / “環境”の定訳 / 「环」「境」はどちらも使用頻度が高く、イメージしやすい
18. ter / 地 / 土地・大地を指す最も基本的な字 / 後続の「地区」「地点」などでも「地」を再利用
19. grund / 土 / 地盤・土壌のイメージが強い / 「地」と区別しつつ画数も少なく覚えやすい
20. region / 地区 / 地方・領域の意 / 「地」「区」を再利用(「社区」とも共通)
21. teritori / 领土 / 領土の標準的な訳語 / 「土」を再利用しつつ「领」も比較的頻出
22. bien / 地产 / 地所・不動産のイメージに近い / 「地」を再利用し、新出の「产」も“生産”などで汎用性あり
23. teren / 场地 / 特定の活動を行う“場所” / 「场」「地」で構成され、ともに汎用性が高い
24. stat / 状态 / “状態”を最も直接に表す現代語 / 「状」「态」は状況系の派生に使い回し可
25. situaci / 状况 / 事態・状況の意味で“情况”と並ぶ常用表現 / 「状」「况」を再利用し「cirkonstanc」との使い分けも可能
26. lok / 地点 / “場所・位置”を指す一般的な2字熟語 / 「地」を再利用し、新出の「点」は用途が多い
27. ej / 所 / エスペラントの接尾辞「～場所」を示す漢字として汎用 / 「場所」「住所」「场所」など、多彩な派生が可能

pozici / 位 / 「位置」「地位」を表す常用字。日本語でも「位」は位階・位置を連想しやすい / 学習コスト低(画数7)かつ頻出

1. situ / 位 / 「(ある場所に)位置する」の意でも転用可(区別は上付き文字等で) / 新たな字を増やさず学習コスト削減
2. fak / 科 / 「学科」「専門分野」を示す。中国語「学科」「科目」に通じる / 専門性を連想しやすい常用字
3. industri / 业 / 「産業」「事業」の意味合いが強い。簡体字の「业」は画数5で頻用 / 「工業(工业)」「企業(企业)」などでも使われる字
4. sektor / 部 / 「部門」「セクター」を連想しやすい。日本語も「部」「部局」等 / 画数10だが非常に頻度が高く他用途でも転用可能
5. jar / 年 / 「年」を最も直接的に表す / 極めて基本的で学習コストほぼゼロ
6. sezon / 季 / 「季節」を1字で示す最適案 / 日本語・中国語ともに「四季」などで馴染み深い
7. generaci / 代 / 「世代」の意味。日本語の「年代」「世代」にも通じる / 画数5で常用・応用範囲広い
8. aĝ / 岁 / 「年齢」を示す簡体字。日本語の「歳」と同源で意味直感しやすい / 画数わずか6で「年齢」「～才」の概念に合致
9. epok / 时代 / 「時代」を表す2字熟語。簡体字「时」+「代」はいずれも高頻度 / 他の語根との区別が明確
10. felieton / 栏 / 「(新聞・雑誌の)欄、特に文化欄・コラム」を想起。簡体字「栏」は「専栏(専欄)」等でも使用 / 画数やや多め(9)だが常用
11. ĉapitr / 章 / 「章」の意味そのまま。日中双方で馴染み深く、文章構成の単位を直観 / 画数11だが本来の意味に最適
12. paragraf / 段 / 「段落」を1字で示す常用字 / 別の用法(階段、段階など)にも転用しやすい
13. tekst / 文 / 「本文」「文章」の文意を最も端的に示す / 画数4で極めて基本的・汎用性大
14. artikol / 文章 / 中国語で「文章」「論説」の意。既出の「文」「章」を組み合わせて導入コストゼロ / 記事や論説など幅広い用法
15. artikol## / 冠词 / 文法上の「冠詞」に相当。1字で対応しにくいため、中国語の一般的用語「冠词」を採用 / 「冠」「词」それぞれも比較的高頻度
16. tem / 题 / 「題目」「主題」を示す簡体字。日本語でも「問題の題」「課題」「話題」を連想しやすい / 画数8、他語根(問題など)でも再利用
17. subjekt / 主 / 「主語」「主体」を最もシンプルに示す1字 / 画数5で容易、他との組み合わせ可(主体、主観等)
18. problem / 问题 / 日常的に「問題」「課題」を表す2字熟語。既出の「题」を再利用し、追加は「问」のみ / 最も自然な中国語表現
19. kaz / 格 / 文法上の「格」を直接表す。中国語「格」=「性質・形式」のニュアンスもあり / 「方格」「格子」など他派生でも利用頻度高
20. part / 分 / 「部分」「分割」など、全体の一部を示す際に汎用的 / 画数4と少なく他語根でも再利用が多い
21. porci / 份 / 「分け前」「一份(一人前)」を表す。簡体字「份」は「分」と同根で意味も直感しやすい / 既出「分」から派生しやすい
22. procent / 百分 / 「パーセント」の直訳。既出「分」に加え「百」を導入するが、こちらも常用かつ画数6 / 簡明な定番表現
23. proporci / 比 / 「割合」「比率」をシンプルに示す / 画数4で直感的な比較の概念を表す
24. etaĝ / 层 / 「階(フロア)」に対応する簡体字。日本語「層」に通じる / 画数7で「樓/层」よりも簡単
25. tavol / 层 / 「層」を同じ字で転用(上付き区別)。階層構造と直結 / 新字導入を避け学習コスト削減
26. faz / 段 / 「位相」「段階」「ステージ」のニュアンスを既出の「段」で共用 / 文中や工程の区切りを連想しやすい